

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局

(43) 国際公開日
2014 年 7 月 3 日(03.07.2014)



(10) 国際公開番号
WO 2014/103016 A1

- (51) 国際特許分類:
G06Q 30/06 (2012.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2012/084083
- (22) 国際出願日: 2012 年 12 月 28 日(28.12.2012)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人: 楽天株式会社(RAKUTEN, INC.) [JP/JP]; 〒1400002 東京都品川区東品川四丁目 1 2 番 3 号 Tokyo (JP).
- (72) 発明者: 鹿島 礼入(KASHIMA Rei); 〒1400002 東京都品川区東品川四丁目 1 2 番 3 号 楽天株式会社内 Tokyo (JP).
- (74) 代理人: 石井 裕一郎(ISHII Yuichiro); 〒1010054 東京都千代田区神田錦町二丁目 7 番地 協販ビル 2 階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BN, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN,

CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PA, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

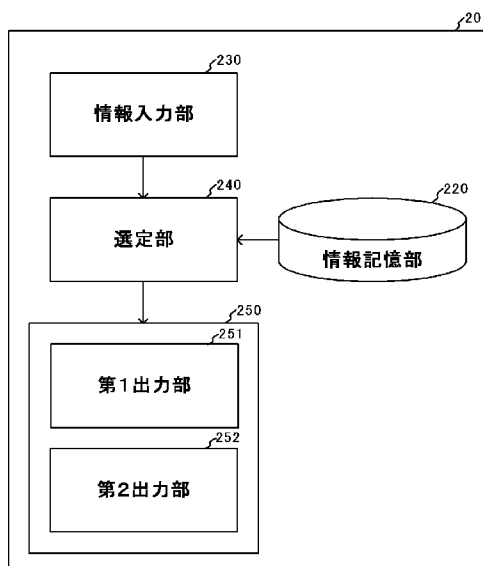
- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

- 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

(54) Title: SALES SYSTEM, SALES APPARATUS, SALES PROGRAM, COMPUTER-READABLE RECORDING MEDIUM ON WHICH SALES PROGRAM IS RECORDED, AND SALES METHOD

(54) 発明の名称: 販売システム、販売装置、販売プログラム、販売プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体、及び販売方法



(57) Abstract: A sales apparatus (200) is provided with a selection unit (240) which, using sales aspects of a product in a store, and a plurality of mutually different selection conditions with each of which a store is selected using the sales aspects, selects a plurality of stores which sell the product. Furthermore, the sales apparatus (200) is additionally provided with a first output unit (251) which outputs a plurality of information units which associate, and represent, an object of operation, which is to be associated with any of a plurality of selected stores, with sales aspects of a product in a store that has been associated with the object of operation. In addition, the sales apparatus (200) is additionally provided with: an information input unit (230) which inputs operation information representing whether a user has operated any of the objects of operation; and a second output unit (252) which outputs information representing that there has been an application for purchasing a product from the user, to, as an address, a store terminal used by the store that has been associated with the object of operation represented by the operation information that has been input.

(57) 要約:

[続葉有]

- 220 Information storage unit
230 Information input unit
240 Selection unit
251 First output unit
252 Second output unit



販売装置（２００）は、商店における商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、当該商品を販売する商店を複数選定する選定部（２４０）を備える。また、販売装置（２００）は、選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を複数出力する第１出力部（２５１）をさらに備える。さらに、販売装置（２００）は、ユーザがいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を入力する情報入力部（２３０）と、入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、ユーザから商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第２出力部（２５２）をさらに備える。

明 細 書

発明の名称：

販売システム、販売装置、販売プログラム、販売プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体、及び販売方法

技術分野

[0001] 本発明は、販売システム、販売装置、販売プログラム、販売プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体、及び販売方法に関する。

背景技術

[0002] ユーザが購入しようとする商品を識別する情報を取得すると、当該商品を最安値で販売する商店の名称と当該最安値とを表示するシステムが知られている（例えば、特許文献１）。

先行技術文献

特許文献

[0003] 特許文献１：特開２００９－０４８２８４号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

[0004] しかし、特許文献１に記載のシステムでは、例えば、ユーザが商品を購入する目的が安い商品を購入するという目的ではない場合等に、ユーザの目的に適合した形態で販売されている商品を提示できない。このため、特許文献１に記載のシステムでは、ユーザの目的に適合した形態で商品を販売できないという問題があった。

[0005] 本発明は、このような点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、ユーザの目的に適合した形態で商品を販売できる販売システム、販売装置、販売プログラム、販売プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体、及び販売方法を提供することにある。

課題を解決するための手段

[0006] 上記目的を達成するため、本発明の第1の観点に係る販売システムは、
ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、
前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて前記ユーザに複数提示する提示部、
前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を入力する入力部、
前記操作された操作対象に対応付けられる商店に、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を報告する報告部、を備える、
ことを特徴とする。

[0007] また、第1の観点に係る販売システムにおいて、
前記報告部は、前記選定された複数の商店に、前記操作された操作対象に対応付けられた販売態様を用いて商店を選定する選定条件を報告する、
としても良い。

[0008] また、第1の観点に係る販売システムにおいて、
前記選定部は、前記ユーザが購入を希望する商品を販売する商店に、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて付された順位に基づいて、商店を複数選定し、
前記報告部は、前記ユーザが購入を希望する商品を販売する商店のうちで、前記選定された複数の商店と異なる商店に、前記操作された操作対象に対応付けられる商店の選定に用いられた選定条件を用いて付された順位を報告する、
としても良い。

[0009] また、第1の観点に係る販売システムにおいて、
前記複数の選定条件のうち少なくとも1つは、前記商品がまとめ売りされ

る数を用いた纏売条件であり、

前記複数の商店が前記商品の販売に用いるそれぞれのウェブページから抽出された、前記商品を表す画像のそれぞれについて、前記商品を表す画像領域の数を特定する領域数特定部、をさらに備え、

前記選定部は、前記特定された画像領域の数を、前記商品がまとめ売りされる数として、前記ユーザが購入を希望する商品を販売する商店から、前記少なくとも1つの纏売条件を満足する商店を選定する、

としても良い。

[0010] また、第1の観点に係る販売システムにおいて、

前記操作された操作対象に対応付けられる商店で前記商品が販売される販売態様に基づいて、新たな選定条件を生成する生成部、をさらに備え、

前記選定部は、前記生成された新たな選定条件を用いて前記商店を複数選定する、

としても良い。

[0011] 上記目的を達成するため、本発明の第2の観点に係る販売装置は、

ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、

前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力部、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力部、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第2出力部、を備える、

ことを特徴とする。

[0012] 上記目的を達成するため、本発明の第3の観点に係る販売プログラムは、

コンピュータを、

ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、

前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力部、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力部、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第2出力部、として機能させる、

ことを特徴とする。

[0013] 上記目的を達成するため、本発明の第4の観点に係る記録媒体は、

コンピュータを、

ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、

前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力部、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力部、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第2出力部、として機能させる、

ことを特徴とする販売プログラムを記録している。

[0014] 上記目的を達成するため、本発明の第5の観点に係る販売方法は、

ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定ステップ、

前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力ステップ、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力ステップ、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第2出力ステップ、を有する、

ことを特徴とする。

発明の効果

[0015] 本発明に係る販売システム、販売装置、販売プログラム、販売プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体、及び販売方法によれば、ユーザの目的に適合した形態で商品を販売できる。

図面の簡単な説明

[0016] [図1]本発明の実施例に係る販売システムの一構成例を表すシステム構成図である。

[図2]本実施例においてユーザ端末が表示する検索結果画面の一例を表す図である。

[図3]販売装置の一構成例を表すハードウェア構成図である。

[図4]本実施例において販売装置が実行する販売処理の一例を表すフローチャートである。

[図5]本実施例において販売装置が発揮する機能の一例を表す機能ブロック図である。

[図6]本実施例において情報記憶部が記憶する商品テーブルの一例を表す図で

ある。

[図7]本実施例において情報記憶部が記憶する販売態様テーブルの一例を表す図である。

[図8]本実施例において情報記憶部が記憶する選定条件テーブルの一例を表す図である。

[図9] (a) は、本実施例において選定部が作成する評価テーブルの第一例を表す図である。(b) は、本実施例において選定部が作成する評価テーブルの第二例を表す図である。

[図10] (a) は、本実施例において選定部が作成する評価テーブルの第三例を表す図である。(b) は、本実施例において選定部が作成する評価テーブルの第四例を表す図である。

[図11]変形例 1 においてユーザ端末が表示する検索結果画面の一例を表す図である。

[図12]変形例 2 においてユーザ端末が表示する検索結果画面の一例を表す図である。

[図13]変形例 3 においてユーザ端末が表示する検索結果画面の一例を表す図である。

[図14]変形例 4 において販売装置が実行する販売処理の一例を表すフローチャートの一部である。

[図15]変形例 6 において情報記憶部が記憶する採用回数テーブルの一例を表す図である。

[図16]変形例 6 において販売装置が実行する生成処理の一例を表すフローチャートの一部である。

[図17]変形例 6 において販売装置が発揮する機能の一例を表す機能ブロック図である。

[図18]変形例 6 において情報記憶部が記憶する選定条件テーブルの一例を表す図である。

[図19]変形例 7 において情報記憶部が記憶する販売態様テーブルの一例を表

す図である。

[図20]販売装置が実行する販売単位特定処理の一例を表すフローチャートの一部である。

[図21]変形例 7 において販売装置が発揮する機能の一例を表す機能ブロック図である。

[図22]変形例 7 において情報記憶部が記憶する選定条件テーブルの一例を表す図である。

[図23]変形例 7 において選定部が作成する評価テーブルの一例を表す図である。

[図24]変形例 8 において情報記憶部が記憶する商品テーブルの一例を表す図である。

発明を実施するための形態

[0017] 以下、本発明の実施例について添付図面を参照しつつ説明する。

[0018] 図 1 の販売システム 1 は、コンピュータ通信網 10 と、ユーザ端末 110 及び 120 と、販売装置 200 と、商店端末 310 から 360 と、で構成される。

[0019] コンピュータ通信網 10 は、例えば、インターネットで構成される。コンピュータ通信網 10 は、LAN (Local Area Network) 又は公衆回線網であっても良い。

[0020] ユーザ端末 110 は、例えば、キーボードで構成される入力部 111 と、例えば、LCD (Liquid Crystal Display) で構成される提示部 112 と、で構成される。商店端末 310 は、例えば、キーボードで構成される入力部 311 と、例えば、LCD で構成される報告部 312 と、で構成される。

[0021] 入力部 111 及び 311 は、例えば、マウス、タッチパッド、若しくは、タッチパネルのいずれかでそれぞれ構成されても良い。また、提示部 112 及び報告部 312 は、例えば、PDP (Plasma Display Panel) 又は EL (Electroluminescence) ディスプレイのいずれかでそれぞれ構成されても良い。

- [0022] ユーザ端末１２０は、ユーザ端末１１０と同一の構成及び機能を有し、商店端末３２０から３６０は、商店端末３１０と同一の構成及び機能をそれぞれ有する。商店端末３２０及び商店端末３６０は、商店端末３１０の入力部３１１及び報告部３１２にそれぞれ相当する入力部３２１及び報告部３２２並びに入力部３６１及び報告部３６２を有する。
- [0023] 以下、ユーザがユーザ端末１１０を操作して、所望の商品を購入する場合を例に挙げて説明する。
- [0024] ユーザ端末１１０の入力部１１１は、ユーザに操作されて、ユーザが購入を希望する商品を検索するために用いられるキーワード（以下、検索キーワードという）を入力する。ユーザ端末１００は、販売装置２００へ検索キーワードを表す情報（以下、キーワード情報という）を送信した後に、図２に示すような検索結果画面Ｆ０１を表す情報を販売装置２００から受信し、受信した情報に基づいて検索結果画面Ｆ０１を提示部１１２で表示する。
- [0025] 検索結果画面Ｆ０１は、検索キーワードに基づいて検索された商品（以下、検索商品という）を販売する商店の選定に用いられる互いに異なる複数の選定条件をそれぞれ表す文字列ＳＴ１からＳＴ４を表示している。また、検索結果画面Ｆ０１は、複数の選定条件をそれぞれ表す文字列ＳＴ１からＳＴ４と、当該複数の選定条件をそれぞれ用いて選定された商店の名称を表すボタンＢＴ１からＢＴ４と、をそれぞれ対応付けて表示する。
- [0026] 文字列ＳＴ１からＳＴ４でそれぞれ表される選定条件は、それぞれ異なる販売態様を用いて商店を選定する条件であり、複数のボタンＢＴ１からＢＴ４は、選定された商店の名称だけでなく、選定された商店における検索商品の販売態様もそれぞれ表示する。
- [0027] ユーザは、複数のボタンにそれぞれ表示された販売態様に基づいて、どの商店に対して検索商品の購入申し込みをするかを決定する。その後、ユーザは、ユーザ端末１００の入力部１１１に対して、購入申し込みを行う商店（以下、申込商店という）の名称を表すボタンを選択する操作を行う。
- [0028] ユーザ端末１００は、ユーザの操作に従って、選択操作されたボタンを表

す操作情報を入力した後に、入力した操作情報を販売装置２００へ送信する。

[0029] その後、販売装置２００は、ユーザ端末１００から操作情報を受信し、受信した操作情報で表されるボタンに表示された名称の商店を特定する。次に、販売装置２００は、特定された商店を、ユーザ端末１００のユーザが検索商品を購入する申し込みをした申込商店と決定する。その後、販売装置２００は、申込商店へ上記購入申込があった旨を表す情報（以下、購入申込情報という）を送信する。

[0030] ここで、商店端末３１０から３６０は、それぞれ商店Ｓ０１からＳ０６の店員が使用しており、商店Ｓ０２が申込商店であるとする。

[0031] 商店端末３２０の報告部３２２は、販売装置２００から受信した購入申込情報に基づいて、申込商店Ｓ０２で検索商品を購入する申込がユーザ端末１００ユーザからあった旨を表示し、表示内容を店員に報告する。その後、申込商店Ｓ０２は、申込があった検索商品をユーザ端末１００のユーザに配送する。

[0032] また、販売装置２００は、操作情報で表されるボタンに対応付けられた文字列ＳＴ１からＳＴ４のいずれかによって表される選定条件（以下単に、申込商店の選定条件という）を特定する。

[0033] ここで、商店Ｓ０１、Ｓ０２、及びＳ０５が、いずれかの選定条件を用いて選定された商店（以下、選定商店という）であり、検索結果画面Ｆ０１に掲載されていたとする。また、商店Ｓ０３、Ｓ０４、及びＳ０６が、いずれの選定条件に基づいても選定されなかった商店（以下、落選商店という）であり、検索結果画面Ｆ０１に掲載されていなかったとする。

[0034] 販売装置２００は、選定商店Ｓ０１、Ｓ０２、及びＳ０５の店員がそれぞれ使用する商店端末３１０、３２０、及び３５０へ、申込商店の選定条件を表す情報を送信する。

[0035] 商店端末３１０の報告部３１２及び商店端末３２０の報告部３２２は、販売装置２００から受信した情報に基づいて申込商店の選定条件を表示し、表

示内容を店員に報告する。同様に、商店端末350も、申込商店の選定条件を表示する。

[0036] 以下、検索キーワードに基づいて商品を販売する販売装置200の構成について詳細に説明する。

[0037] 販売装置200は、図3に示すように、CPU (Central Processing Unit) 201、ROM (Read Only Memory) 202、RAM (Random Access Memory) 203、ハードディスク204、メディアコントローラ205、LANカード (Local Area Network) 206、ビデオカード207、LCD208、キーボード209、スピーカ210、マウス211、及びこれらを相互に接続するバス212で構成される。

[0038] CPU201は、ROM202又はハードディスク204に保存されたプログラムを実行することで、販売装置200の全体制御を行う。RAM203は、CPU201によるプログラムの実行時において、処理対象とするデータを一時的に記憶する。

[0039] ハードディスク204は、各種のデータを保存したテーブルを記憶する。尚、販売装置200は、ハードディスク204の代わりに、フラッシュメモリを備えても良い。

[0040] メディアコントローラ205は、フラッシュメモリ、CD (Compact Disc)、DVD (Digital Versatile Disc)、及びブルーレイディスク (Blu-ray Disc) (登録商標) を含む記録媒体から各種のデータ及びプログラムを読み出す。

[0041] LANカード206は、コンピュータ通信網10を介して接続するユーザ端末装置110及び120並びに商店端末310から360との間でデータを送受信する。キーボード209及びマウス211は、ユーザの操作に応じた信号を入力する。

[0042] ビデオカード207は、CPU201から出力されたデジタル信号に基づいて画像を描画 (つまり、レンダリング) すると共に、描画された画像を表す画像信号を出力する。LCD208は、ビデオカード207から出力され

た画像信号に従って画像を表示する。なお、販売装置２００は、ＬＣＤ２０８の代わりに、ＰＤＰ又はＥＬディスプレイのいずれかを備えても良い。スピーカ２１０は、ＣＰＵ２０１から出力された信号に基づいて音声を出力する。

[0043] 販売装置２００のＣＰＵ２０１は、図３のハードウェアを用いて、図４の販売処理を実行する。これにより、ＣＰＵ２０１は、図５に示すような、商店を選定する選定部２４０として機能する。また、ＣＰＵ２０１は、ハードディスク２０４と協働して、各種情報を記憶する情報記憶部２２０として機能する。さらに、ＣＰＵ２０１は、ＬＡＮカード２０６と協働して情報の入力及び出力をそれぞれ行う情報入力部２３０及び情報出力部２５０として機能する。情報出力部２５０は、第１出力部２５１と第２出力部２５２とを有する。

[0044] 情報記憶部２２０は、図６に示すような、販売される商品を説明する情報が保存された商品テーブルを記憶している。商品テーブルには、商品を識別する情報（以下、商品ＩＤという）と、当該商品の名称（以下、商品名という）を表す商品名情報と、が、対応付けられた複数のレコードが保存されている。

[0045] また、情報記憶部２２０は、図７に示すような、各商店における商品の販売態様を説明する情報が保存された販売態様テーブルを記憶している。販売態様テーブルには、図６に示した商品ＩＤと、当該商品ＩＤで識別される商品を販売する商店を識別する情報（以下、商店ＩＤという）と、当該商店の商店名を表す情報と、当該商店における当該商品の販売態様を表す情報（以下、販売態様情報という）と、が、対応付けられた複数のレコードが保存されている。

[0046] 商品の販売態様は、例えば、送料別の値段で商品を販売する態様、送料込みの値段で商品を販売する態様、及び、特定の日を配送予定日に指定して商品を販売する態様を含む。特に、配送予定日に指定して商品を販売する態様は、システム日付の翌日を配送予定日に指定して商品を販売する態様で

あっても良い。

[0047] さらに、商品の販売態様は、同一若しくは他の商品又はサービスの対価として使用できる疑似通貨（以下、ポイントという）を商品の販売に伴って購入者に付与する態様、及び、１個若しくは複数個の単位で商品を販売する態様を含む。

[0048] またさらに、商品の販売態様は、所定数以上の在庫がある商品を販売する態様、及び、商品の定価から所定の割合以上の値引きをして商品を販売する態様を含む。商品の販売態様は、上記７つの態様の組み合わせをさらに含む。

[0049] このため、販売態様情報は、対応付けられた商品ＩＤで識別される商品の送料込の値段を表す情報、当該商品の送料別の値段を表す情報、当該商品の送料を表す情報、当該商品の配送予定日を表す情報、及び当該商品の販売に伴って付与されるポイント（以下、付与ポイントという）数を表す情報を含む。

[0050] 尚、商品の送料を表す情報及び商品の配送予定日を表す情報は、対応付けられた商品ＩＤ及び商店ＩＤのみで定まるのではなく、ユーザと商店との位置関係に応じて定められても良い。また、商品の配送予定日を表す情報は、システム時刻の経過に伴って更新されても良い。

[0051] 情報記憶部２２０は、図８に示すような、商店の選定条件を説明する情報が保存された選定条件テーブルを記憶している。選定条件テーブルには、選定条件を識別する情報（以下、選定条件ＩＤという）と、当該選定条件を表す情報（以下、選定条件情報という）と、当該選定条件を用いた商店の評価式を表す情報（以下、評価式情報という）と、が、対応付けられた複数のレコードが保存されている。

[0052] 本実施例では、評価式情報で表される評価式は、SQLのORDER BY句で表されるとして説明を行う。

[0053] 選定条件ＩＤ「C01」で識別される選定条件は、「送料別で値段が安値」な商店を選定するために用いられる条件である。

- [0054] ここで、商品 I D 「G01」の商品を販売する商店を、選定条件 I D 「C01」の選定条件を用いて評価する方法について説明する。
- [0055] 図 7 の販売態様テーブルに保存されたレコードの中で、商品 I D 「G01」で識別される商品を販売する商店の商店 I D が保存された複数のレコード（以下、レコード群という）は、S Q L 「SELECT * FROM販売態様テーブルWHERE 商品ID=' G01'」を用いて検索される。
- [0056] この検索されたレコード群を、選定条件 I D 「C01」の選定条件の評価式に従った順位が高い商店の商店 I D を保存したレコードから順に並べたものは、上記 S Q L を用いて検索されたレコード群を、「送料別の値段」列に保存された値が小さい順（つまり、昇順）にソートしたレコード群である。
- [0057] S Q L において、「送料別の値段」列に保存された値の昇順でソートすることを命じる句は、「ORDER BY 送料別の値段 ASC」であるから、選定条件 I D 「C01」の選定条件の評価式は、この O R D E R B Y 句で表わされる。
- [0058] 同様に、選定条件 I D 「C02」で識別される選定条件は、「送料込で値段が安値」な商店を選定するために用いられるため、この条件の評価式は、S Q L の O R D E R B Y 句「ORDER BY 送料込の値段 ASC」で表される。
- [0059] さらに、選定条件 I D 「C03」で識別される選定条件は、「発送予定日が近く、送料込で値段が安値」な商店を選定するために用いられる。この条件に従った順位は、同じ発送予定日の商店ならば送料込の値段が安い商店の方が高い順位を付される。このため、この条件の評価式は、S Q L の O R D E R B Y 句「ORDER BY 配送予定日 ASC, 送料込の値段 ASC」で表される。
- [0060] またさらに、選定条件 I D 「C04」で識別される選定条件は、「送料別で値段が安値で、ポイントが多い」商店を選定するために用いられる。この条件に従った順位は、同じ送料別の値段を設定する商店ならば付与するポイントが高い商店の方が高い順位を付される。このため、この条件の評価式は、S Q L の O R D E R B Y 句「ORDER BY 送料別の値段 ASC, 付与ポイント DESC」で表される。
- [0061] 次に、情報記憶部 220 が記憶する上記のテーブルを用いて実行する、図

4の販売処理について説明を行う。

[0062] 図3に示したLANカード206が、ユーザ端末110から検索キーワードを表す情報を受信すると、販売装置200は、販売処理の実行を開始する。

[0063] ここでは、「検索キーワード」として、ユーザ端末110のユーザが、「XXオリーブオイル」を入力したため、LANカード206は、ユーザ端末110から、「XXオリーブオイル」を表すキーワード情報を受信したとして説明を行う。

[0064] 先ず、図5に示す情報入力部230は、LANカード206から検索キーワード「XXオリーブオイル」を表すキーワード情報を入力する（ステップS01）。

[0065] 次に、選定部240は、図6に示した商品テーブルから、情報入力部230が入力したキーワード情報で表される検索キーワード「XXオリーブオイル」と同じ商品名を表す情報に対応付けられた商品ID「G01」を検索により取得する（ステップS02）。

[0066] 次に、選定部240は、図8に示した選定条件テーブルから選定条件情報及び評価式情報がそれぞれ保存されたレコードを複数取得する（ステップS03）。この処理によって、選定部240は、選定条件ID「C01」、「C02」、「C03」、及び「C04」でそれぞれ識別される選定条件の選定条件情報及び評価式情報がそれぞれ保存された4つのレコードを取得する。

[0067] 次に、選定部240は、図7に示した販売態様テーブルから、検索された商品ID（以下、検索商品IDという）「G01」と同じ商品IDに対応付けられた商店ID及び販売態様情報等が保存されたレコードを検索により取得する（ステップS04）。

[0068] その後、選定部240は、ステップS04で検索された評価式情報で表される評価式毎に、ステップS02で検索された商品ID「G01」で識別される検索商品を販売する商店を評価する（ステップS05）。

[0069] 具体的には、ステップS04及びS05の処理において、選定部240は

、図7の販売態様テーブルから商品ID「G01」を保存したレコードを検索するために用いられるSQL文（以下、基幹SQL文という）を作成する。この基幹SQL文は、例えば、「SELECT * FROM販売態様テーブルWHERE商品ID='G01'」である。

[0070] 次に、選定部240は、基幹SQL文に対して、選定条件ID「C01」の選定条件の評価式を表すORDER BY句「ORDER BY 送料別の値段 ASC」を追加したSQL文（以下、選定条件ID「C01」の評価SQLという）を生成する。同様に、選定部240は、選定条件ID「C02」の評価SQL、選定条件ID「C03」の評価SQL、及び、選定条件ID「C04」の評価SQLを生成する。

[0071] その後、選定部240は、選定条件ID「C01」の評価SQLを用いて、図9（a）に示すようなテーブル（以下、選定条件ID「C01」の評価テーブルという）を生成する。この選定条件ID「C01」の評価テーブルは、商店ID「S05」、「S06」、及び「S04」をそれぞれ保存したレコードを先頭から順に並べたものである。選定条件ID「C01」の選定条件が、「送料別で値段が安値」な商店を選定するための条件であるからである。

[0072] 尚、選定条件ID「C01」の評価テーブルでは、商店ID「S05」を保存したレコードよりも「S06」を保存したレコードが先に並んでも良い。商店ID「S05」の商店と商店ID「S06」の商店とは、商品ID「G01」の商品を同じ送料別の値段「1,000円」で販売するためである。また、商店ID「S01」から「S03」をそれぞれ保存した3つのレコードの並び順は、どのような並び順であっても構わない。商店ID「S01」から「S03」の商店は、それぞれ送料別で検索商品を販売しないためである。

[0073] 同様に、選定部240は、選定条件ID「C02」の評価SQLを用いて、図9（b）に示すようなテーブル（以下、選定条件ID「C02」の評価テーブルという）を生成する。選定条件ID「C02」の評価テーブルは、商店ID「S01」、「S02」、及び「S03」をそれぞれ保存したレコードを先頭から順に並べたものである。選定条件ID「C02」の選定条件が、「送料込で値段が安値」

な商店を選定するための条件であるためである。

[0074] また、選定部240は、選定条件ID「C03」の評価SQLを用いて、図10(a)に示すようなテーブル（以下、選定条件ID「C03」の評価テーブルという）を生成する。選定条件ID「C03」の評価テーブルは、商店ID「S02」、「S03」、及び「S01」をそれぞれ保存したレコードを先頭から順に並べたものである。選定条件ID「C03」の選定条件が、「発送予定日が近く、送料込で値段が安値」な商店を選定するための条件であるからである。

[0075] つまり、商店ID「S02」の商店と商店ID「S03」の商店とは、商店ID「S01」の商店よりも評価値が高い。商店ID「S02」の商店と商店ID「S03」の商店とは、商店ID「S01」の商店の配送予定日「2012/01/02」よりも早い日「2012/01/01」を配送予定日とするためである。また、商店ID「S02」の商店の方が、商店ID「S03」の商店よりも評価値が高い。商店ID「S02」の商店の送料込の値段「1,200円」の方が商店ID「S03」の商店の送料別の値段「1,300円」よりも安いからである。

[0076] さらに、選定部240は、選定条件ID「C04」の評価SQLを用いて、図10(b)に示すようなテーブル（以下、選定条件ID「C04」の評価テーブルという）を生成する。選定条件ID「C04」の評価テーブルは、商店ID「S05」、「S06」、及び「S04」をそれぞれ保存したレコードを先頭から順に並べたものである。選定条件ID「C04」の選定条件が、「送料別で値段が安値で、付与ポイントが多い」商店を選定するための条件であるためである。

[0077] つまり、商店ID「S05」の商店と商店ID「S06」の商店とは、商店ID「S04」の商店よりも評価値が高い。商店ID「S05」の商店と商店ID「S06」の商店とは、商店ID「S04」の商店の送料別の値段「1,100」よりも安い「1,000円」を送料別の値段とするためである。また、商店ID「S05」の商店の方が、商店ID「S06」の商店よりも評価値が高い。商店ID「S05」の商店の付与ポイント「200」の方が商店ID「S06」の商店の付与ポイント「100」よりも多いからである。

[0078] 次に、選定部240は、図4のステップS03で取得した評価式情報で表

される評価式毎に、ステップS 0 6の評価が最高の商店を1つずつ選定する（ステップS 0 6）。

[0079] つまり、選定部240は、選定条件ID「C01」の選定条件について、選定条件ID「C01」の評価テーブルの先頭レコードに保存された商店ID「S05」で識別される商店S 0 5を選定する。同様に、選定部240は、選定条件ID「C02」の評価テーブルの先頭レコードに保存された商店ID「S01」の商店S 0 1、選定条件ID「C03」の評価テーブルの先頭レコードに保存された商店ID「S02」の商店S 0 2、選定条件ID「C04」の評価テーブルの先頭レコードに保存された商店ID「S05」の商店S 0 5を選定する。

[0080] 次に、選定部240は、ステップS 0 2で検索された商品ID「G01」の商品名「XXオリーブオイル」を表す文字列ST 0を表示する、図2に示すような検索結果画面F 0 1を生成する。次に、選定部240は、選定条件ID「C01」から「C04」でそれぞれ識別される選定条件を表す文字列ST 1からST 4を、検索結果画面F 0 1に追加する。

[0081] さらに、選定部240は、選定条件ID「C01」から「C04」の評価テーブルから、それぞれの文字列ST 1からST 4で表される選定条件を用いて選定された商店（つまり、選定商店）の商店名を表す情報及び選定商店における販売態様を表す情報を検索により取得する。

[0082] 次に、選定部240は、検索した情報に基づいて、それぞれの文字列ST 1からST 4で表される選定条件を用いて選定された選定商店の商店名及び選定商店の選定に用いられた販売態様を表示するボタンBT 1からBT 4を表す情報を生成する。その後、選定部240は、検索結果画面F 0 1の文字列ST 1からST 4の下に、ボタンBT 1からBT 4を追加する（ステップS 0 7）。

[0083] 追加されるボタンBT 1には、「送料別で値段が安値」という選定条件で選定された選定商店が商店ID「05」で識別される商店S 0 5であることを表す文字列が表示されている。また、ボタンBT 1には、商店S 0 5は、検索商品「XXオリーブオイル」を、送料別の値段が「1,000円」及び送料が「

200円」という販売態様で検索商品を販売していることを表す文字列が表示されている。

[0084] 同様に、ボタンBT2には、「送料込で値段が安値」とあるという選定条件で選定された選定商店が商店S01であり、商店S01では、検索商品を送料込の値段が「1,100円」という販売態様で検索商品を販売することが表示されている。

[0085] また、ボタンBT3には、「配送予定日が近く、送料込で値段が安値」とあるという選定条件で選定された選定商店が商店S02であることが表示されている。また、ボタンBT3には、商店S02では、検索商品の配送予定日が「2012/01/01」で送料込の値段が「1,200円」という販売態様で検索商品を販売することが表示されている。

[0086] さらに、ボタンBT4には、「送料別で値段が安値で、付与ポイントが多い」という選定条件で選定された選定商店が商店S05であることが表示されている、また、ボタンBT4には、商店S05では、送料別の値段が「1,000円」、送料が「200円」、及び購入者にポイント「200」を付与するという販売態様で検索商品を販売することが表示されている。

[0087] 尚、選定部240は、ボタンBT1からBT4に、それぞれのボタンを識別するボタンID「B01」から「B04」を設定する。

[0088] また、選定部240は、ボタンID「B01」と、ボタンBT1が表示する商店S05の商店ID「S05」と、商店S05の選定に用いられた選定条件の選定条件ID「C01」と、検索商品ID「G01」と、を対応付けて、情報記憶部220に保存する。

[0089] 同様に、選定部240は、ボタンID「B02」について、商店ID「S01」、選定条件ID「C02」、及び検索商品ID「G01」を対応付けて保存し、ボタンID「B03」について、商店ID「S02」、選定条件ID「C03」、及び検索商品ID「G01」を対応付けて保存する。また同様に、選定部240は、ボタンID「B04」について、商店ID「S05」、選定条件ID「C04」、及び検索商品ID「G01」を対応付けて保存する。後に、ユーザによって選択された

ボタン、選択されたボタンに表示した商店名、選択されたボタンに対応付けて表示した選定条件等を特定できるようにするためである。

[0090] 図5に示した第1出力部251は、ステップS07で生成された検索結果画面F01を表す情報を、ユーザ端末110を宛先に指定して、図3に示したLANカード206へ出力する(ステップS08)。その後、LANカード206は、検索結果画面F01を表す情報をユーザ端末110へ送信する。

[0091] その後、ユーザ端末110は、販売装置200から情報を受信し、受信した情報に基づいて、図2に示した検索結果画面F01を提示部112に表示する。

[0092] ここで、ユーザ端末110のユーザは、「2012/01/02」までに検索商品を手に入れるという第1の目的を有しているとして説明を行う。また、このユーザは、他の商店よりも安い支払額で検索商品を手に入れるという、第1の目的よりも優先されない第2の目的を有しているとする。尚、このユーザは、ポイントを使用する意思がないので、検索商品の購入時に得られるポイントが多いか少ないかは、ユーザの目的に関係がない。

[0093] ユーザは、ボタンBT1及びBT4にそれぞれ表示された販売態様に基づいて、検索商品を手に入れる日は分からないが、送料別の値段「1,000円」と送料「200円」とを合計した金額「1,200円」で、商店S05から検索商品を手に入れると判断する。

[0094] さらに、ユーザは、ボタンBT2に表示された販売態様に基づいて、検索商品を手に入れる日は分からないが、送料込の値段「1,100円」で、商店S01から検索商品を手に入れると判断する。

[0095] このため、ユーザは、商店S05の販売態様よりも商店S01の販売態様の方が、ユーザの目的に適合していると判断する。ユーザが検索商品を手に入れるために商店S05へ支払う総額が、商店S01へ支払う額よりも少ないためである。

[0096] また、ユーザは、ボタンBT3に表示された販売態様に基づいて、送料別

の値段「1,200円」で、検索商品を「2012/01/01」に、商店S02から検索商品を手に入れると判断する。

[0097] このため、ユーザは、商店S01の販売態様よりも商店S02の販売態様の方が、ユーザの目的に適合していると判断し、ユーザ端末100に対して、商店S02の名称を表すボタンBT3を選択する操作を行う。「2012/01/02」までに検索商品を手に入れるという第1の目的は、他の商店よりも安い支払額で検索商品を手に入れるという、第2の目的よりも優先されるためである。

[0098] ユーザ端末100は、ユーザの操作に従って、選択操作されたボタンBT3のボタンID「B03」を、ボタンBT3を表す操作情報として販売装置200へ送信する。

[0099] その後、販売装置200のLANカード206は、ユーザ端末100から操作情報「B03」を受信する。次に、情報入力部230は、LANカード206から操作情報「B03」を入力する（ステップS09）。

[0100] その後、選定部240は、操作情報「B03」に対応付けて情報記憶部220に記憶された商店ID「S02」と商品ID「G01」とを検索により取得する。操作情報「B03」で表されるボタンBT3に表示された商店を特定するためである。次に、選定部240は、商店ID「S02」で識別される商店S02へ、ユーザ端末100のユーザが、商品ID「G01」で識別される検索商品の購入申込をしたと判別する（ステップS10）。

[0101] その後、第2出力部252は、商店S02の店員が使用する商店端末320を宛先に指定して、ステップS10で判別した購入申込があった旨を表す購入申込情報を、図3に示したLANカード206へ出力する（ステップS11）。その後、LANカード206は、購入申込情報を商店端末320へ送信する。

[0102] 商店端末320は、購入申込情報を受信すると、図1に示した報告部322に、ユーザ端末100のユーザが、商品ID「G01」で識別される検索商品の購入申込をした旨を表示する。

[0103] 次に、販売装置200の選定部240は、操作情報「B03」に対応付けて情

報記憶部 220 に記憶された選定条件 ID 「C03」 を検索により取得する。次に、選定部 240 は、取得した選定条件 ID 「C03」 に対応付けられた選定条件情報を、図 8 の選定条件テーブルから検索により取得する。操作情報「B03」で表されるボタン BT3 に対応付けられた選定条件を特定するためである。

[0104] その後、選定部 240 は、取得した選定条件情報を、購入申込のあった商店 S02 の選定に用いられた選定条件（つまり、申込商店 S02 の選定条件）を表す情報であると特定する。

[0105] その後、選定部 240 は、選定条件 ID 「C01」 から「C04」 に対応付けて情報記憶部 220 が記憶する選定商店の商店 ID 「S01」、「S02」、及び「S05」 を検索により取得する。

[0106] その後、第 2 出力部 252 は、選定商店 S01、S02、及び S05 の店員が使用する商店端末 310、320、及び 350 を宛先に指定して、申込商店 S02 の選定条件を表す情報を、図 3 に示した LAN カード 206 へ出力する（ステップ S12）。LAN カード 206 は、申込商店 S02 の選定条件を表す情報を商店端末 310、320、及び 350 へ送信する。その後、第 2 出力部 252 は、販売処理の実行を終了する。

[0107] 商店端末 310 及び 320 は、販売装置 200 から上記情報を受信すると、図 1 に示した報告部 312 及び 322 に、申込商店 S02 の選定条件をそれぞれ表示する。商店端末 350 も、同様に、申込商店 S02 の選定条件を表示する。

[0108] これらの構成によれば、販売システム 1 は、複数の選定条件を用いてそれぞれ選定した複数の商店及び商品の販売態様をそれぞれ表示する複数のボタンをユーザに提示する。このため、販売システム 1 は、ユーザの目的に適合した販売形態で商品を販売する商店を提示できる。また、ユーザは、ユーザの目的に適合した販売形態で商品を販売する商店を容易に知ることができる。

[0109] また、これらの構成によれば、販売システム 1 は、ユーザが操作したボタ

ンを表す操作情報を入力すると、操作されたボタンに対応付けられた販売態様で商品を販売する商店に、商品を購入する申込があった旨を報告する。このため、ユーザは、ボタンを操作するだけで、ユーザの目的に適合した販売形態で商品を販売する商店に購入を容易に申し込める。

[0110] また、これらの構成によれば、販売システム 1 は、例えば、安値で販売するなどの単一の販売態様ではなく、多種多様な販売態様で販売競争するように商店を促すことができる。

[0111] さらに、これらの構成によれば、販売システム 1 は、異なる選定条件で選定された複数の商店に、ユーザが操作したボタンに対応付けられた商店の選定に用いられた選定条件を報告する。このため、販売システム 1 は、選定された複数の商店に、商品の購入申込があった商店がどのような選定条件を用いて選定されたかを報告できる。また、販売システム 1 は、選定された商店の店員に、報告された選定条件に従って商店が選定され易くなるように商品の販売態様を変更するように促せる。

[0112] <変形例 1>

本実施例において、図 5 に示した販売装置 200 の選定部 240 は、図 4 に示した販売処理のステップ S06 において、選定条件の評価式毎に、評価値が最高の商店を 1 つ選定する、と説明した。また、選定部 240 は、ステップ S07 において、図 2 に示すような、1 つの選定条件に、1 つの選定商店の名称を表す 1 つのボタンを対応付けて表示する検索結果画面 F01 を生成する、と説明した。

[0113] 本変形例では、選定部 240 は、ステップ S06 において、選定条件の評価式毎に、評価値が高い順に商店を 2 つ選定する。また、選定部 240 は、ステップ S07 において、図 11 に示すような、1 つの選定条件に、1 つの選定商店の評価順位と、当該選定商店の名称と、当該選定商店の販売態様と、を表すボタンを 2 つ対応付けて表示する検索結果画面 F02 を生成する。

[0114] 具体的には、選定部 240 は、検索結果画面 F02 に、選定条件 ID「C01」で表される選定条件「送料別で値段が安値」を表す文字列 ST1 を追加す

る。また、選定部240は、図9(a)に示した選定条件ID「C01」の評価テーブルで1位の評価順位と対応付けられた商店の商店名「商店S05」表示するボタンBT11を生成する。次に、選定部240は、生成したボタンBT11に、商店名「商店S05」と対応付けて、商店S05の選定に用いられた販売態様「送料別の値段1,000円(送料200円)」を表示させる。その後、選定部240は、文字列ST1の直下に、ボタンBT11を追加する。

[0115] さらに、選定部240は、選定条件ID「C01」の評価テーブルで2位の評価順位に対応付けられた商店の商店名S06と、商店名S06の選定に用いられた販売態様「送料別の値段1,000円(送料200円)」と、を対応付けて表示するボタンBT12を、ボタンBT11の直下に追加する。

[0116] 同様に、選定部240は、検索結果画面F02に、選定条件ID「C02」で表される選定条件を表す文字列ST2を追加する。また、選定部240は、文字列ST2の直下に、図9(b)に示した選定条件ID「C02」の評価テーブルで1位の評価順位に対応付けられた商店の商店名と当該商店の選定に用いられた販売態様とを対応付けて表示するボタンBT21を追加する。さらに、選定部240は、ボタンBT21の直下に、選定条件ID「C02」の評価テーブルで2位の評価順位と対応付けられた商店の商店名と当該商店の選定に用いられた販売態様とを対応付けて表示するボタンBT22を追加する。

[0117] さらに、選定部240は、選定条件ID「C03」の選定条件を表す文字列ST3、図10(a)に示した選定条件ID「C03」の評価テーブルで1位及び2位の順位とそれぞれ対応付けられた商店名及び販売態様を表示するボタンBT31及びBT32を検索結果画面F02の上側から順に追加する。

[0118] また同様に、選定部240は、選定条件ID「C04」の選定条件を表す文字列ST4、図10(b)に示したテーブルで1位及び2位の順位とそれぞれ対応付けられた商店名等を表示するボタンBT41及びBT42を検索結果画面F02の上側から順に追加する。

[0119] 尚、選定部240は、選定条件の評価式毎に、評価値が高い順に商店を3つ以上選定しても良い。また、選定部240は、検索結果画面において、1

つの選定条件に、１つの選定商店の評価順位と、当該選定商店の名称と、当該選定商店の販売態様と、を表すボタンを３つ以上対応付けても良い。

[0120] これらの構成によれば、変形例１に係る販売システム１は、１つの選定条件に、当該選定商店の名称と、当該選定商店の販売態様と、を表すボタンを複数対応付けた検索結果画面Ｆ０２をユーザ端末１１０のユーザに提示する。このため、変形例１に係る販売システム１は、本実施形態よりも、ユーザの目的により適合した販売形態で商品を販売する商店を提示できる。

[0121] ＜変形例２＞

本実施例の変形例１において、図５に示した販売装置２００の選定部２４０は、図４に示した販売処理のステップＳ０７において、図１１に示すような、検索結果画面Ｆ０２を生成する、と説明した。この検索結果画面Ｆ０２は、１つの選定条件に、１つの選定商店の名称と、当該選定商店の販売態様と、を表すボタンを２つ対応付けて表示する。

[0122] また、本実施例の変形例１において、ユーザ端末１１０のユーザは、検索結果画面Ｆ０２に表示されたボタンのうちで、商品の購入を申し込む商店の名称が表示されたボタンを選択する操作をユーザ端末１１０に行う、と説明した。

[0123] 本変形例において、選定部２４０は、ステップＳ０７で、図１２に示すような、１つの選定条件に、１つの選定商店の名称と、当該選定商店の販売態様と、を表す項目を２つ表示する１つのリストボックスを対応付けた検索結果画面Ｆ０３を生成する。

[0124] 具体的には、選定部２４０は、検索結果画面Ｆ０３に、選定条件ＩＤ「C01」で表される選定条件「送料別で値段が安値」を表す文字列ＳＴ１を追加する。次に、選定部２４０は、図９（ａ）に示した選定条件ＩＤ「C01」の評価テーブルで１位の評価順位と対応付けられた商店の商店名「商店S05」と、商店Ｓ０５の選定に用いられた販売態様「送料別の値段1,000円（送料200円）」と、を対応付けて表示する項目ＩＴ１１を生成する。また、選定部２４０は、選定条件ＩＤ「C01」の評価テーブルで２位の評価順位と対応付けられた商

店の商店名 S O 6 と、商店名 S O 6 の選定に用いられた販売態様「送料別の値段1,000円（送料200円）」と、を対応付けて表示する項目 I T 1 2 を生成する。その後、選定部 2 4 0 は、項目 I T 1 1 と項目 I T 1 2 とを表示するリストボックス L B 1 を生成し、文字列 S T 1 の直下にリストボックス L B 1 を追加する。

[0125] 同様に、選定部 2 4 0 は、選定条件 I D 「C02」、「C03」、及び「C04」の選定条件をそれぞれ表す文字列 S T 2 から S T 4 を生成する。次に、選定部 2 4 0 は、図 9 (b)、図 10 (a)、及び図 10 (b) にそれぞれ示した選定条件 I D 「C02」、「C03」、及び「C04」の評価テーブルのそれぞれについて、1 位及び 2 位の店の商店名等をそれぞれ表示する 2 つの項目を生成する。その後、選定部 2 4 0 は、選定条件 I D 「C02」、「C03」、及び「C04」それぞれについて、2 つの項目を有したリストボックス L B 2 から L B 3 を生成する。選定部 2 4 0 は、文字列 S T 2、リストボックス L B 2、文字列 S T 3、リストボックス L B 3、文字列 S T 4、及びリストボックス L B 4 の順に、これらを検索結果画面 F O 3 の上側から追加する。

[0126] 本変形例では、ユーザ端末 1 1 0 のユーザは、検索結果画面 F O 3 に表示されたリストボックス L B 1 の項目 I T 1 1 及び項目 I T 1 2、並びに、リストボックス L B 2 から L B 4 がそれぞれ有する 2 項目を選択対象とする。また、ユーザ端末 1 1 0 のユーザは、これらの 8 項目の 1 つを選択する操作をユーザ端末 1 1 0 に行う。

[0127] しかし、これに限定される訳ではなく、検索結果画面 F O 3 に表示される選択対象は、チェックボックス若しくはラジオボタンであっても良く、ユーザの選択操作に応じて、操作されたことを表すイベントを発生させるオブジェクトならばどのようなものでも構わない。

[0128] <変形例 3>

本実施例の変形例 1 において、図 5 に示した販売装置 2 0 0 の選定部 2 4 0 は、図 4 に示した販売処理のステップ S O 7 において、図 2 に示すような検索結果画面 F O 2 を生成する、と説明した。検索結果画面 F O 2 は、1 つ

の選定条件に、１つの選定商店の名称と、当該選定商店の販売態様と、を表す１つのボタンを対応付けて表示する。

[0129] 本変形例において、選定部２４０は、ステップＳ０７で、図１３に示すような、１つの選定商店の名称と、当該選定商店の販売態様と、を表す１つのボタンに、当該選定商店の選定に用いた１若しくは複数の選定条件を対応付けて表示する検索結果画面Ｆ０４を生成する。

[0130] 具体的には、選定部２４０は、検索結果画面Ｆ０４に、選定条件ＩＤ「C01」で表される選定条件「送料別で値段が安値」を表す文字列ＳＴ１を追加する。

[0131] 次に、選定部２４０は、ステップＳ０６における選定商店の選定結果に基づいて、選定条件ＩＤ「C01」で表される選定条件を用いて選定した商店が商店Ｓ０５であると特定する。次に、選定部２４０は、商店Ｓ０５の選定に用いられた選定条件が、選定条件ＩＤ「C01」以外にも存在すると判別する。その後、選定部２４０は、選定条件ＩＤ「C01」以外の選定条件（以下、他の選定条件という）が、選定条件ＩＤが「C04」で識別される選定条件「配送予定日が近く、送料込で値段が安値」である事を特定し、特定した選定条件を表す文字列ＳＴ４を、文字列ＳＴ１の直下に追加する。

[0132] その後、選定部２４０は、商店Ｓ０５を選定するために選定条件ＩＤ「01」の選定条件で用いた商店Ｓ０５の販売態様と、選定条件ＩＤ「04」の選定条件で用いた商店Ｓ０５の販売態様と、の双方を表す文字列を生成する。

[0133] 次に、選定部２４０は、２つの販売態様を表す文字列「送料別の値段1,000円（送料200円）付与ポイント200」を表示したボタンＢＴ１４を、文字列ＳＴ１及びＳＴ４の直下に追加する。

[0134] 次に、選定部２４０は、検索結果画面Ｆ０４に、選定条件ＩＤ「C02」で表される選定条件「送料込で値段が安値」を表す文字列ＳＴ２を追加する。

[0135] 次に、選定部２４０は、選定条件ＩＤ「C02」で表される選定条件を用いて選定した商店が商店Ｓ０１であり、商店Ｓ０１の選定に用いた、選定条件ＩＤ「C02」と異なるＩＤで識別される他の選定条件が存在しないと判別する。

[0136] その後、選定部240は、選定条件ID「02」の選定条件で商店S01を選定するために用いた商店S01の販売態様を表すボタンBT2を、文字列ST2の直下に追加する。

[0137] 同様に、選定部240は、選定条件ID「03」の選定条件で商店S02を選定するために用いた商店S02の販売態様を表すボタンBT3を、文字列ST3の直下に追加する。

[0138] これらの構成によれば、販売システム1は、複数の選定条件で同じ1つの商店が選定された場合には、1つの商店及び当該商店の販売態様を表示する1つのボタンと、複数の選定条件と、を対応付けて表示する。このため、ユーザは、ユーザの目的に適合した販売形態で商品を販売する商店を、本実施例よりも容易に知れる。

[0139] <変形例4>

本実施例において、販売装置200は、異なる選定条件のいずれかを用いて選定された選定商店に対して、購入申込のあった商店の選定に用いられた選定条件（つまり、申込商店の選定条件）を表す情報を送信する、と説明した。また、販売装置200は、異なる選定条件のいずれを用いても選定されなかった落選商店に対して、選定条件を表す情報を送信しない、と説明した。

[0140] 本変形例では、販売装置200は、落選商店が使用する商店端末に対して、購入申込のあった商店の選定に用いられた選定条件で評価した落選商店の評価順位を表す情報を送信する。

[0141] 具体的には、販売装置200は、図4に示した販売処理のステップS01からS12を実行した後、販売処理を終了せず、図14に示すステップS21を実行する。

[0142] ステップS21において、図5に示した販売装置200の選定部240は、図4のステップS06で選定されなかった落選商店S03、S04、及びS06の商店ID「S03」、「S04」、及び「S06」を特定する。次に、選定部240は、ステップS10で購入申込があったと判別した購入商店の選定条

件を識別する選定条件 I D 「C03」を特定する。その後、選定部 240 は、図 10 (a) に示した選定条件 I D 「C03」の評価テーブルから、商店 I D 「S03」、「S04」、及び「S06」に対応付けられた評価順位「2」位、「4」位、及び「6」位を表す情報を検索による取得する（ステップ S 21）。購入商店の選定条件に従った落選商店 S 03、S 04、及び S 06 の評価順位を得るためである。

[0143] 次に、図 5 に示した第 2 出力部 252 は、落選商店 S 03、S 04、及び S 06 で使用される商店端末 330、340、及び 360 をそれぞれ宛先とした、評価順位「2」位を表す情報、「4」位を表す情報、及び「6」位を表す情報を、図 3 に示した L A N カード 206 へそれぞれ出力する（ステップ S 22）。その後、第 2 出力部 252 は、販売処理の実行を終了する。

[0144] 尚、L A N カード 206 は、商店端末 330、340、及び 360 へ、評価順位「2」位を表す情報、「4」位を表す情報、及び「6」位を表す情報をそれぞれ送信する。

[0145] 商店端末 360 は、販売装置 200 から受信した情報に基づいて、商店 S 06 の評価順位が「6」位であることを、報告部 362 に表示する。商店端末 330 及び 340 も同様に、評価順位が「2」位であること及び評価順位が「4」位であることをそれぞれ表示する。

[0146] これらの構成によれば、販売システム 1 は、異なる選定条件のいずれでも選定されなかった落選商店に、ユーザが操作したボタンに対応付けられた商店の選定に用いられた選定条件を用いて付された順位を報告する。このため、販売システム 1 は、落選商店の店員に、報告された順位が上がるように商品の販売態様を変更するように促せる。

<変形例 5>

本実施例において、販売装置 200 は、図 4 に示した販売処理のステップ S 12 において、選定商店に対して、購入申込のあった申込商店の選定に用いられた選定条件を表す情報を送信するが、落選商店に対しては、選定条件を表す情報を送信しない、と説明した。

[0147] 本変形例では、販売装置２００は、図４に示した販売処理のステップＳ１２において、選定商店及び落選商店に対して、購入申込のあった商店の選定に用いられた選定条件を表す情報を送信する。

[0148] 尚、本変形例と異なり、販売装置２００は、ステップＳ１２において、申込商店に対して、購入商店の選定に用いられた選定条件を表す情報を送信するが、選定商店及び落選商店のいずれにも、選定条件を表す情報を送信しない、という変形例を採用しても良い。

[0149] ＜変形例６＞

本実施例において、販売装置２００は、図８に予め保存されている選定条件を用いて商店を選定すると説明した。

[0150] 本変形例では、販売装置２００は、複数の販売態様のうちで、申込商店の選定条件で用いられた回数が予め定められた値よりも多い販売態様を組み合わせる新たな選定条件を生成する。

[0151] 具体的には、図５に示した販売装置２００の情報記憶部２２０は、図１５に示すような、販売態様が申込商店の選定に用いられた回数を表す情報が保存される採用回数テーブルを記憶している。

[0152] 採用回数テーブルには、図７に示した販売態様テーブルの販売態様を表す列の名称と、当該列のソート方法と、申込商店の選定条件に従って当該販売態様を表す列に保存された情報を当該方法でソートした回数と、を対応付けたレコードが複数保存されている。

[0153] 本変形例では、図５に示した販売装置２００の選定部２２０は、図４に示した販売処理のステップＳ０１からＳ１２を実行すると、以下の処理を実行してから販売処理の実行を終了する。

[0154] 先ず、選定部２２０は、申込商店Ｓ０２の選定条件が「配送予定日が近く、送料込で値段が安値」であると特定する。次に、選定部２２０は、申込商店Ｓ０２の選定条件で商店を選定するために、「送料込みの値段」列の情報と、「配送予定日」列の情報と、を昇順にソートしたと特定する。

[0155] その後、選定部２２０は、図１５に示した採用回数テーブルにおいて、販

売態様の列に「配送予定日」を表す情報、及び、ソート方法の列に「昇順」を表す情報を保存したレコードの「採用回数」列に保存された情報を、当該情報で表される採用回数よりも値「1」だけ多い回数を表す情報に更新する。

[0156] 図3に示したCPU201は、システム時刻が予め設定された時刻になると、図15に示した採用回数テーブルに保存された採用回数に基づいて新たな選定条件を生成する、図16に示すような生成処理を実行する。これにより、CPU201は、図17に示すような生成部260として機能する。

[0157] 図16に示す生成処理の実行を開始すると、生成部260は、情報記憶部220に予め記憶された設定回数を表す情報を読み出す。次に、生成部260は、読み出した情報で表される設定回数よりも多い採用回数を保存したレコードを、図15に示した採用回数テーブルから検索により取得する。次に、生成部260は、取得したレコードに保存された販売態様を表す情報及びソート方法を表す情報を取得する（ステップS31）。ここでは、設定回数が「200」回であるとして説明を行う。

[0158] ステップS31では、生成部260は、「300」回に亘り採用された販売態様を表す列「発送予定日」及びソート順「昇順」と、「290」回に亘り採用された販売態様を表す列「付与ポイント」及びソート順「降順」と、を取得する。

[0159] 次に、生成部260は、「付与ポイント」列の情報が「降順」でソートされた回数「290」よりも、「配送予定日」列の情報が「昇順」でソートされた回数「300」の方が多いと判別する。このため、生成部260は、配送予定日がシステム日付に近い商店の方が、付与ポイントが少なくとも、付与ポイントが多く配送予定日が遠い商店よりも順位を高く評価する選定条件を生成する。具体的には、生成部260は、取得された販売態様表す列「発送予定日」及びソート順「昇順」と、販売態様を表す列「付与ポイント」及びソート順「降順」と、を組み合わせる新たな選定条件「発送予定日が近く、付与ポイントが多い」を生成する。さらに、生成部260は、この新たな選定条件の評価式「ORDERBY 発送予定日ASC, 付与ポイント DESC」を生成する（ステ

ップS 3 2)。

[0160] その後、生成部260は、生成した新たな選定条件を表す選定条件情報と、新たな選定条件の評価式と、を対応付けて、図18に示すテーブルに更新する(ステップS 3 3)。その後、生成部260は、生成処理の実行を終了する。

[0161] その後、販売装置200は、ユーザ端末110若しくは120から、新たなキーワード情報を受信すると、図18に示した選定条件テーブルを用いて、図4に示した販売処理を実行する。

[0162] これらの構成によれば、販売システム1は、商品の購入申し込みがあった商店の選定条件で用いられた販売態様に基づいて新たな選定条件を生成し、生成した新たな選定条件を用いて商店を選定する。このため、本変形例の販売システム1は、本実施例よりもユーザの目的に適合した販売形態で商品を販売する商店を提示できる。

[0163] <変形例7>

本実施例において、販売装置200は、図7に予め保存されている販売態様に基づいて商店を選定すると説明した。

[0164] 本変形例では、販売装置200は、商店が商品の販売に用いるウェブページから、当該商店における当該商品の販売単位を特定する。

[0165] 本変形例において、販売装置200の情報記憶部220は、図19に示すような販売態様テーブルを記憶している。この販売態様テーブルには、商品ID、商店ID、商店名を表す情報、及び、販売態様を表す情報と、当該商店が当該商品の販売に用いるウェブページの所在を表す情報(以下、所在情報という)と、が対応付けられたレコードが複数保存されている。

[0166] 本変形例において、販売装置200のCPU201は、システム時刻が予め設定された時刻になると、図20に示すような販売単位特定処理を実行する。販売単位特定処理は、図19に示した販売態様テーブルに保存された所在にあるウェブページから商品の販売単位を特定する処理である。この処理の実行により、CPU201は、図21に示すような画像領域数特定部27

0として機能する。

[0167] 販売単位特定処理が実行されると、情報入力部230は、図19に示した販売態様テーブルに保存された所在情報を複数取得する。次に、情報入力部230は、複数の所在情報でそれぞれ表される所在にあるウェブページを複数取得する（ステップS41）。

[0168] その後、画像領域数特定部270は、ステップS41で取得された複数のウェブページのそれぞれから商品を表す商品画像を抽出する（ステップS42）。具体例として、画像領域数特定部270は、ウェブページから、所定のIDを有したIMGタグを取得し、取得したIMGタグのSRC属性値などを用いて商品画像を取得する。

[0169] 次に、画像領域数特定部270は、取得した複数の商品画像のそれぞれについて、商品を表す画像領域（以下、商品画像領域という）を画像解析により1又は複数特定する。

[0170] この画像解析は、互いに隣接する画素値の差異が予め定められた値よりも小さい複数の画素で構成される画像領域であって、予め定められたサイズ以上の領域を、商品画像領域とする処理である。

[0171] しかし、この画像解析は、互いに隣接する画素値の差異が予め定められた値よりも大きい複数の連続した画素で囲まれた画像領域であって、予め定められたサイズ以上の領域を、商品画像領域とする処理であっても良い。

[0172] さらにこの画像解析は、例えば、商品IDに対応付けて情報記憶部220が記憶する、当該商品IDで識別される商品を表示する画像とマッチングする領域を、商品画像領域とする処理であっても良い。

[0173] その後、選定部240は、画像領域数特定部270が特定した商品画像領域の数を商品の販売単位とする（ステップS44）。

[0174] その後、選定部240は、特定した販売単位毎に、商品IDと、商店IDと、当該商店IDで識別される商店における、商品IDで識別される商品の販売単位を表す情報と、を対応付けて、図19に示した販売態様テーブルに保存した後に、販売単位特定処理の実行を終了する。

- [0175] 図19に示した販売態様テーブルを記憶する情報記憶部220は、図22に示すような選定条件テーブルを記憶している。この選定条件テーブルには、「10個以上をまとめて販売し、送料込の値段が安い」という、商品がまとめ売りされる数を用いて商店を選定するために用いられる纏売条件を表す情報が保存されている。
- [0176] ここで、「10個以上をまとめて販売する」ということは、「商品の販売単位が「10」以上である」ということを意味する。ここで、図19の販売態様テーブルに保存されたレコード群は、SQL「SELECT * FROM販売態様テーブル」を用いて検索される。この検索されたレコード群の中で、商品を「10」以上の販売単位で販売する商店の商店IDが保存されたレコード群は、上記SQLを用いて検索されたレコード群の中で、「販売単位」列に保存された値が「10」以上のレコード群である。
- [0177] SQLにおいて、「販売単位」列に保存された値が「10」以上のレコード群を検索するように命じる句は、「WHERE販売単位>10」である。このため、「10個以上をまとめて販売し、送料込の値段が安い」という選定条件の評価式は、このWHERE句とORDERBY句とを用いて、「WHERE 販売単位>10, ORDER BY 送料込の値段 ASC」で表わされる。
- [0178] 本変形例の販売装置200は、図22に示した選定条件テーブルや図19に示した販売態様テーブルを、図4に示した販売処理の実行に用いる。
- [0179] 販売装置200の選定部240は、販売処理のステップS05において、「10個以上をまとめて販売し、送料込の値段が安い」という纏売条件を含む選定条件に従って、検索商品を販売する商店S01からS06を評価する。
- [0180] このとき、図19の販売態様テーブルに示すように、商店S01からS06の中で、商店S02からS04が「12」個の販売単位で検索商品を販売している。また、商店S04は、検索商品を送料込の値段では販売しておらず、商店S02は、商店S03よりも「100円」安い送料込みの値段「1,200円」で検索商品を販売している。
- [0181] このため、販売装置200の選定部240は、商店S02からS04の順

に高い評価順位を付与し、図 23 に示すような評価結果テーブルを生成する。

[0182] 販売装置 200 の選定部 240 は、販売処理のステップ S06 において、「10 個以上をまとめて販売し、送料込の値段が安い」という選定条件について、評価順位が最も高い商店 S02 を選定する。

[0183] これらの構成によれば、販売システム 1 は、ウェブページから商品画像を抽出し、抽出された商品画像に含まれる商品画像領域の数を商品がまとめ売りされる数とする。このため、販売システム 1 は、商品がまとめ売りされる数を商店の店員が指定しなくても、商品がまとめ売りされる数を特定できる。

[0184] <変形例 8>

本実施例において、販売装置 200 は、図 4 に示すステップ S02 において、検索キーワードに基づいて、図 6 に示した商品テーブルから商品 ID を検索すると説明した。また、販売装置 200 は、ステップ S04 において、検索された商品 ID（つまり、検索商品 ID）で識別される商品を販売する商店の商店 ID 及び当該商店における当該商品の販売態様を表す情報を、図 7 に示す販売態様テーブルから、検索商品 ID に基づいて検索すると説明した。

[0185] しかし、これに限定される訳ではなく、販売装置 200 は、ステップ S02 において、商品のジャンルに基づいて商品 ID を検索しても良い。

[0186] 具体的には、本変形例において、ユーザは、ユーザ端末 110 に対して、検索する商品のジャンル（以下、検索商品ジャンルという）を入力させる操作を行う。ユーザ端末 110 は、ユーザに操作に応じて検索商品ジャンルを表す情報（以下、検索商品ジャンル情報という）を入力し、入力した検索商品ジャンル情報を販売装置 200 へ送信する。

[0187] 本変形例の販売装置 200 は、図 6 に示す商品テーブルの代わりに、図 24 に示すような商品テーブルを記憶している。図 24 に示す商品テーブルには、ジャンルを表す情報と、当該ジャンルに分類された商品の商品 ID と、

当該商品の商品名情報と、を対応付けた複数のレコードが保存されている。
尚、１つのジャンルには、１又は複数の商品が分類されている。

[0188] 販売装置２００は、ユーザ端末１１０から検索商品ジャンル情報を受信すると、図４に示す販売処理の実行を開始し、ステップＳ０１の処理を実行する。

[0189] その後、販売装置２００は、ステップＳ０２において、検索商品ジャンル情報で表されるジャンルと同じジャンルを表す情報に対応付けられた複数の商品ＩＤと商品名情報とを、図２４に示した商品テーブルから検索する。

[0190] 次に、販売装置２００は、検索された複数の商品ＩＤと商品名情報とをユーザ端末１１０へ送信し、ユーザ端末１１０は、受信した情報に基づき、検索された複数の商品名と商品ＩＤとを対応付けて表示する。その後、ユーザは、表示された複数の商品名若しくは商品ＩＤの１つを選択する操作をユーザ端末１１０に行う。ユーザ端末１１０は、ユーザの操作に応じて、選択された商品ＩＤ若しくは選択された商品名に対応付けられた商品ＩＤ（以下、選択商品ＩＤという）を販売装置２００へ送信する。

[0191] 販売装置２００は、受信した商品ＩＤを検索商品ＩＤとして、図４の販売処理をステップＳ０３から再開する。その後、販売装置２００は、ステップＳ１２まで処理を実行すると、販売処理の実行を終了する。

[0192] 本実施例と、変形例１から８と、は、互いに組み合わせることができる。本実施例に係る機能を実現するための構成を備えた販売装置２００として提供できることはもとより、複数の装置で構成されるシステムであって、本実施例に係る機能を実現するための構成をシステム全体として備えたシステムとして提供することもできる。

[0193] なお、本実施例に係る機能を実現するための構成を予め備えた販売装置２００として提供できることはもとより、プログラムの適用により、既存の販売装置を本実施例に係る販売装置２００として機能させることもできる。すなわち、上記実施例で例示した販売装置２００による各機能構成を実現させるための販売プログラムを、既存の販売装置を制御するコンピュータ（ＣＰ

うなど）が実行できるように適用することで、本実施例に係る販売装置 200 として機能させることができる。

[0194] このようなプログラムの配布方法は任意であり、例えば、メモリカード、CD-ROM、又はDVD-ROMなどの記録媒体に格納して配布できる他、インターネットなどの通信媒体を介して配布することもできる。また、本発明に係る販売方法は、本発明に係る販売装置 200 を用いて実施できる。

[0195] 以上本発明の好ましい実施例について詳述したが、本発明は係る特定の実施例に限定されるものではなく、特許請求の範囲に記載された本発明の要旨の範囲内において、種々の変形、変更が可能である。また、上述した実施形態は、本発明を説明するためのものであり、本発明の範囲を限定するものではない。つまり、本発明の範囲は、実施形態ではなく、請求の範囲によって示される。そして、請求の範囲内及びそれと同等の発明の意義の範囲内で施される様々な変形が、本発明の範囲内とみなされる。

産業上の利用可能性

[0196] 本発明は、ユーザ端の要求に応答して商品を販売するサーバ装置に適する。

符号の説明

[0197] 1：販売システム

10：コンピュータ通信網

110、120：ユーザ端末

111：入力部

112：提示部

200：販売装置

201：CPU

202：ROM

203：RAM

204：ハードディスク

205：メディアコントローラ

206 : LANカード

207 : ビデオカード

208 : LCD

209 : キーボード

210 : スピーカ

211 : マウス

212 : バス

220 : 情報記憶部

230 : 情報入力部

240 : 選定部

250 : 情報出力部

251 : 第1出力部

252 : 第2出力部

260 : 生成部

270 : 画像領域数特定部

310、320、330、340、350、360 : 商店端末

311、321、361 : 入力部

312、322、362 : 報告部

請求の範囲

- [請求項1] ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて前記ユーザに複数提示する提示部、前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を入力する入力部、前記操作された操作対象に対応付けられる商店に、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を報告する報告部、を備える、ことを特徴とする販売システム。
- [請求項2] 請求項1に記載の販売システムであって、前記報告部は、前記選定された複数の商店に、前記操作された操作対象に対応付けられた販売態様を用いて商店を選定する選定条件を報告する、ことを特徴とする販売システム。
- [請求項3] 請求項1若しくは2に記載の販売システムであって、前記選定部は、前記ユーザが購入を希望する商品を販売する商店に、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて付された順位に基づいて、商店を複数選定し、前記報告部は、前記ユーザが購入を希望する商品を販売する商店のうち、前記選定された複数の商店と異なる商店に、前記操作された操作対象に対応付けられる商店の選定に用いられた選定条件を用いて付された順位を報告する、ことを特徴とする販売システム。
- [請求項4] 請求項1から3のいずれか一項に記載の販売システムであって、

前記複数の選定条件のうち少なくとも1つは、前記商品がまとめ売りされる数を用いた纏売条件であり、

前記複数の商店が前記商品の販売に用いるそれぞれのウェブページから抽出された、前記商品を表す画像のそれぞれについて、前記商品を表す画像領域の数を特定する領域数特定部、をさらに備え、

前記選定部は、前記特定された画像領域の数を、前記商品がまとめ売りされる数として、前記ユーザが購入を希望する商品を販売する商店から、前記少なくとも1つの纏売条件を満足する商店を選定する、ことを特徴とする販売システム。

[請求項5] 請求項1から4のいずれか一項に記載の販売システムであって、
前記操作された操作対象に対応付けられる商店で前記商品が販売される販売態様に基づいて、新たな選定条件を生成する生成部、をさらに備え、

前記選定部は、前記生成された新たな選定条件を用いて前記商店を複数選定する、

ことを特徴とする販売システム。

[請求項6] ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、
前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力部、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力部、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第2出力部、を備える、

ことを特徴とする販売装置。

[請求項7]

コンピュータを、

ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、

前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力部、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力部、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第2出力部、として機能させる、

ことを特徴とする販売プログラム。

[請求項8]

コンピュータを、

ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定部、

前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力部、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力部、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入す

る申込があった旨を表す情報を出力する第2出力部、として機能させる、

ことを特徴とする販売プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

[請求項9]

ユーザが購入を希望する商品を販売する商店を、当該商店における当該商品の販売態様と、販売態様を用いてそれぞれ商店を選定する、互いに異なった複数の選定条件と、を用いて、複数選定する選定ステップ、

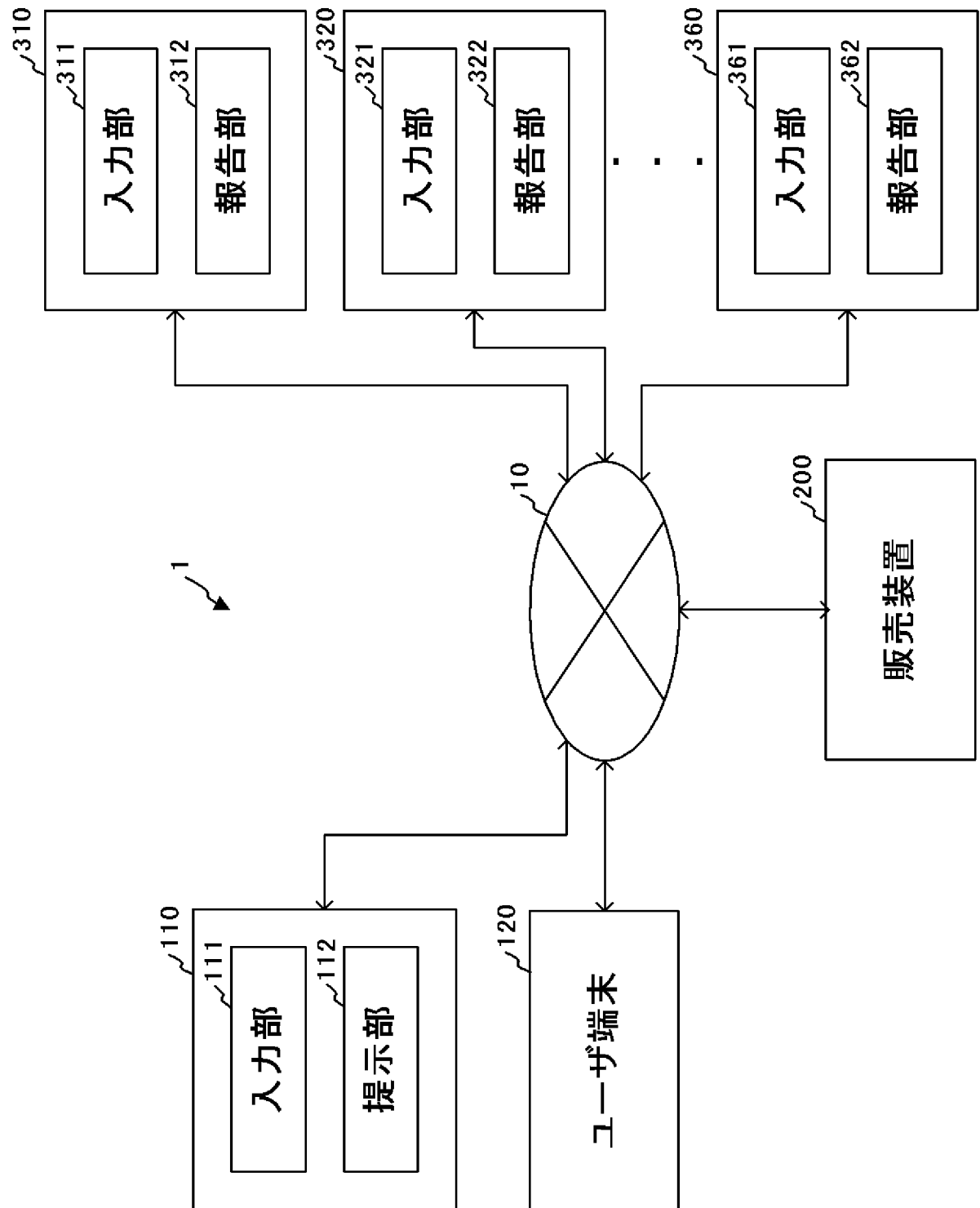
前記選定された複数の商店のいずれかに対応付けられる操作対象と、当該操作対象に対応付けられる商店における商品の販売態様と、を、対応付けて表す情報を、前記ユーザが使用するユーザ端末に複数出力する第1出力ステップ、

前記ユーザが前記複数の操作対象のうちいずれの操作対象を操作したかを表す操作情報を前記端末装置から入力する情報入力ステップ、

前記入力された操作情報で表される操作対象に対応付けられる商店が使用する商店端末を宛先として、前記ユーザから前記商品を購入する申込があった旨を表す情報を出力する第2出力ステップ、を有する、

ことを特徴とする販売方法。

[図1]



[図2]

The screenshot shows a search results interface for the product "XX Olive Oil". The interface includes a title bar, a main message area, and a list of shop results. Callouts ST0 through ST4 point to specific elements, and BT1 through BT4 point to specific data fields within the shop listings.

検索結果画面		
—	□	×

商品「XXオリーブオイル」を販売する商店がみつかりました。

送料別で値段が安値

商店S05
送料別の値段1,000円（送料200円）

送料込で値段が安値

商店S01
送料込の値段1,100円

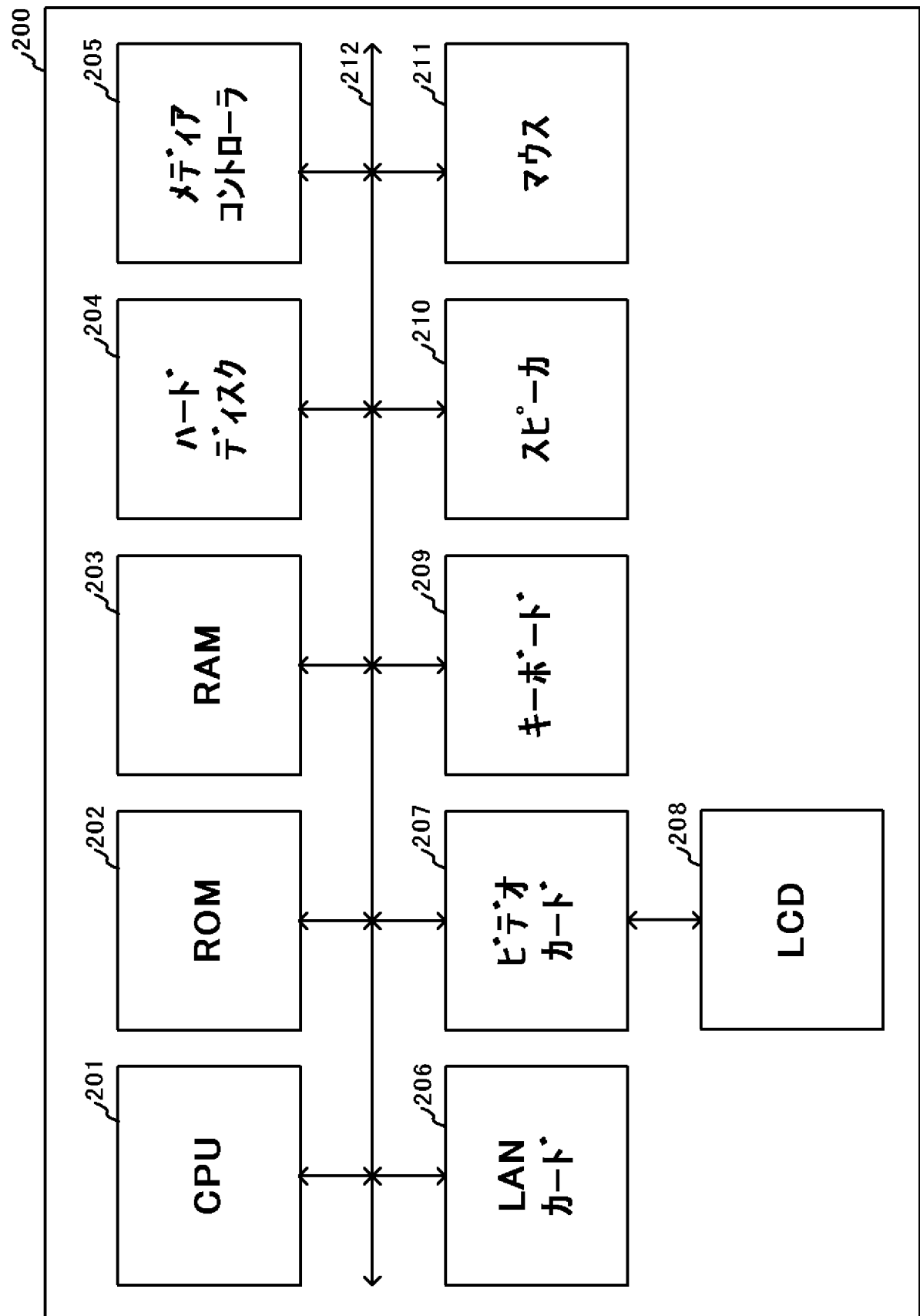
配送予定日が近く、送料込で値段が安値

商店S02
配送予定日 2012/01/01
送料込の値段1,200円

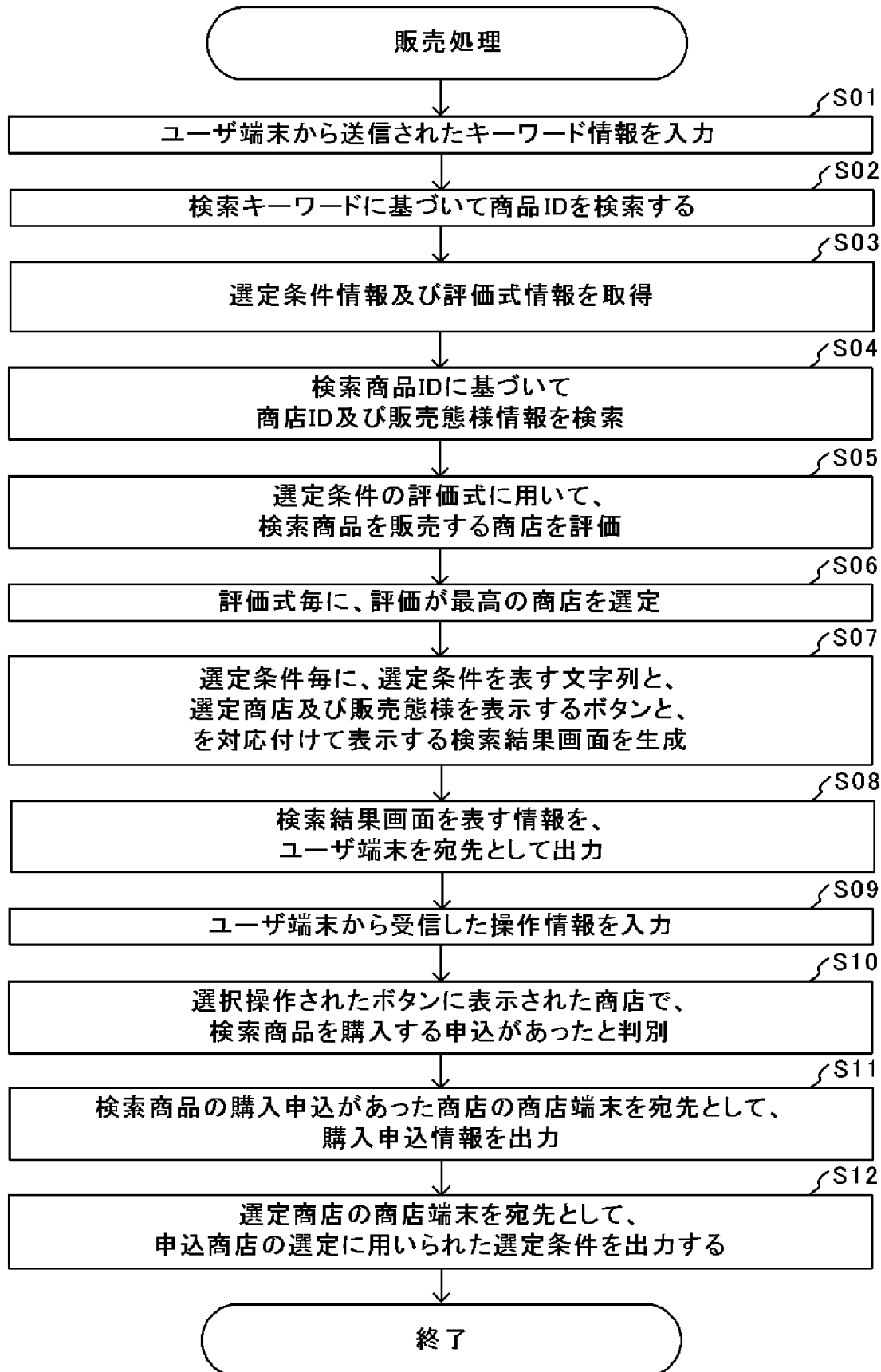
送料別で値段が安値で、付与ポイントが多い

商店S05
送料別の値段1,000円（送料200円）
付与ポイント200

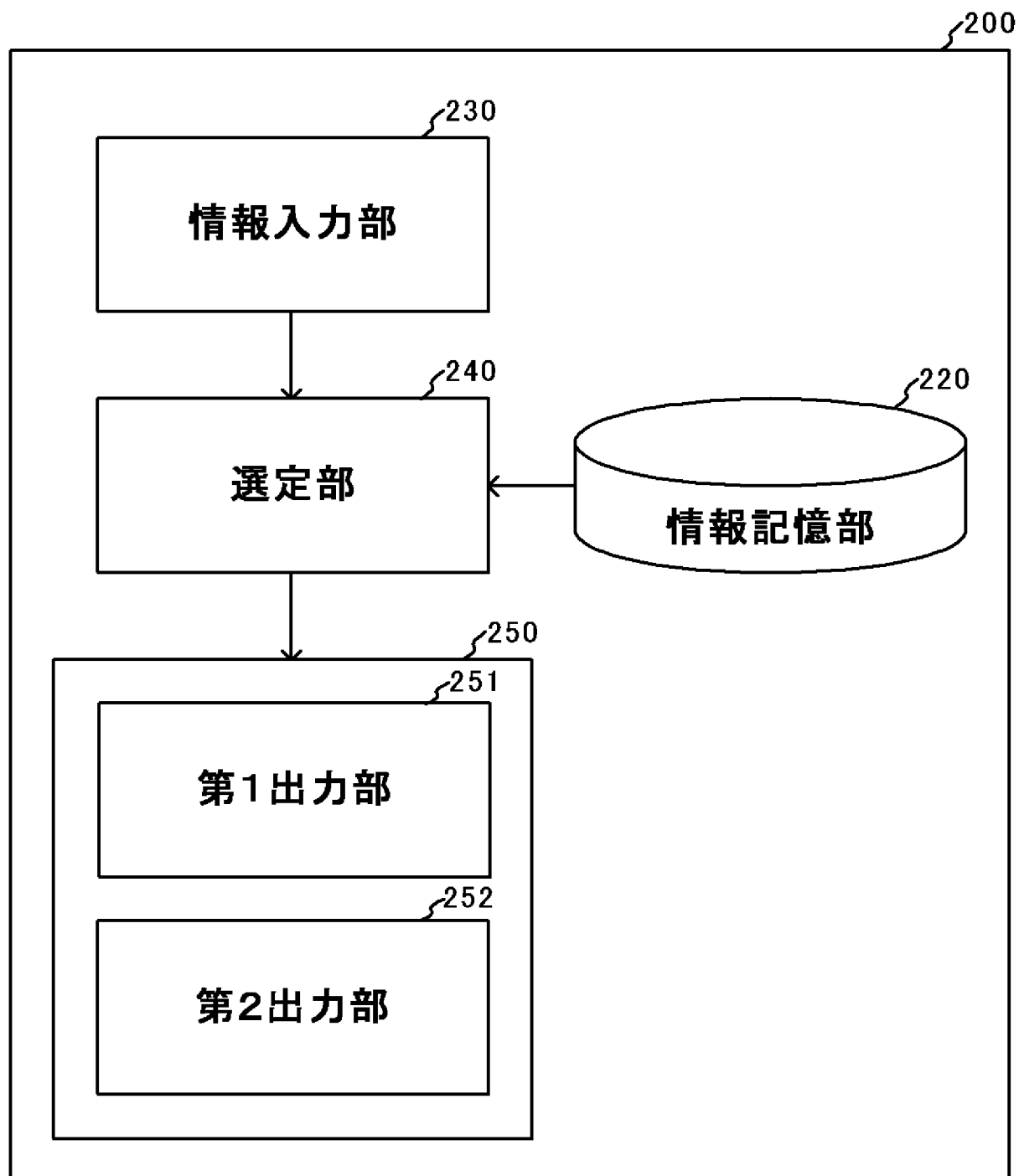
[図3]



[図4]



[図5]



[図6]

商品テーブル

商品ID	商品名
G01	XXオリーブオイル
G11	YYベーコン
...	...

[図7]

販売態様テーブル

商品ID	商店ID	商店名	販売態様			
			送料込の 値段	送料別の 値段	送料	配送予定日
G01	S01	商店S01	1,100円	-	-	2013/01/02
G01	S02	商店S02	1,200円	-	-	2013/01/01
G01	S03	商店S03	1,300円	-	-	2013/01/01
G01	S04	商店S04	-	1,100	100円	2012/01/01
G01	S05	商店S05	-	1,000	200円	2012/01/01
G01	S06	商店S06	-	1,000	200円	2012/01/01
G11	S11	商店S11	200	-	-	2012/01/03
...	...	...	...	...	...	...
						付与ポイント
						300
						200
						100
						300
						200
						100
						10
						...

[図8]

選定条件テーブル

選定条件ID	選定条件	評価式
C01	送料別で値段が安値	ORDER BY 送料別の値段 ASC
C02	送料込で値段が安値	ORDER BY 送料込の値段 ASC
C03	発送予定日が近く、送料込で値段が安値	ORDER BY 配送予定日 ASC, 送料込の値段 ASC
C04	送料別で値段が安値で、付与ポイントが多い	ORDER BY 送料別の値段 ASC, 付与ポイント DESC

[図9]

順位	商品ID	商店ID	商店名	販売態様		
				...	送料別の 値段	送料
1	G01	S05	商店S05	...	1,000	200円
2	G01	S06	商店S06	...	1,000	200円
3	G01	S04	商店S04	...	1,100	100円
4	G01	S01	商店S01	...	-	-
5	G01	S02	商店S02	...	-	-
6	G01	S03	商店S03	...	-	-

(a)

順位	商品ID	商店ID	商店名	販売態様	
				送料込の 値段	...
1	G01	S01	商店S01	1,100円	...
2	G01	S02	商店S02	1,200円	...
3	G01	S03	商店S03	1,300円	...
4	G01	S04	商店S04	-	...
5	G01	S05	商店S05	-	...
6	G01	S06	商店S06	-	...

(b)

[図10]

順位	商品ID	商店ID	商店名	販売態様		
				送料込の 値段	...	配送予定日
1	G01	S02	商店S02	1,200円	...	2013/01/01
2	G01	S03	商店S03	1,300円	...	2013/01/01
3	G01	S01	商店S01	1,100円	...	2013/01/02
4	G01	S04	商店S04	-	...	2012/01/01
5	G01	S05	商店S05	-	...	2012/01/01
6	G01	S06	商店S06	-	...	2012/01/01

(a)

順位	商品ID	商店ID	商店名	販売態様			
				...	送料別の 値段	送料	付与 ポイント
1	G01	S05	商店S05	...	1,000	200円	200
2	G01	S06	商店S06	...	1,000	200円	100
3	G01	S04	商店S04	...	1,100	100円	300
4	G01	S01	商店S01	...	-	-	300
5	G01	S02	商店S02	...	-	-	200
6	G01	S03	商店S03	...	-	-	100

(b)

[図11]

FO2

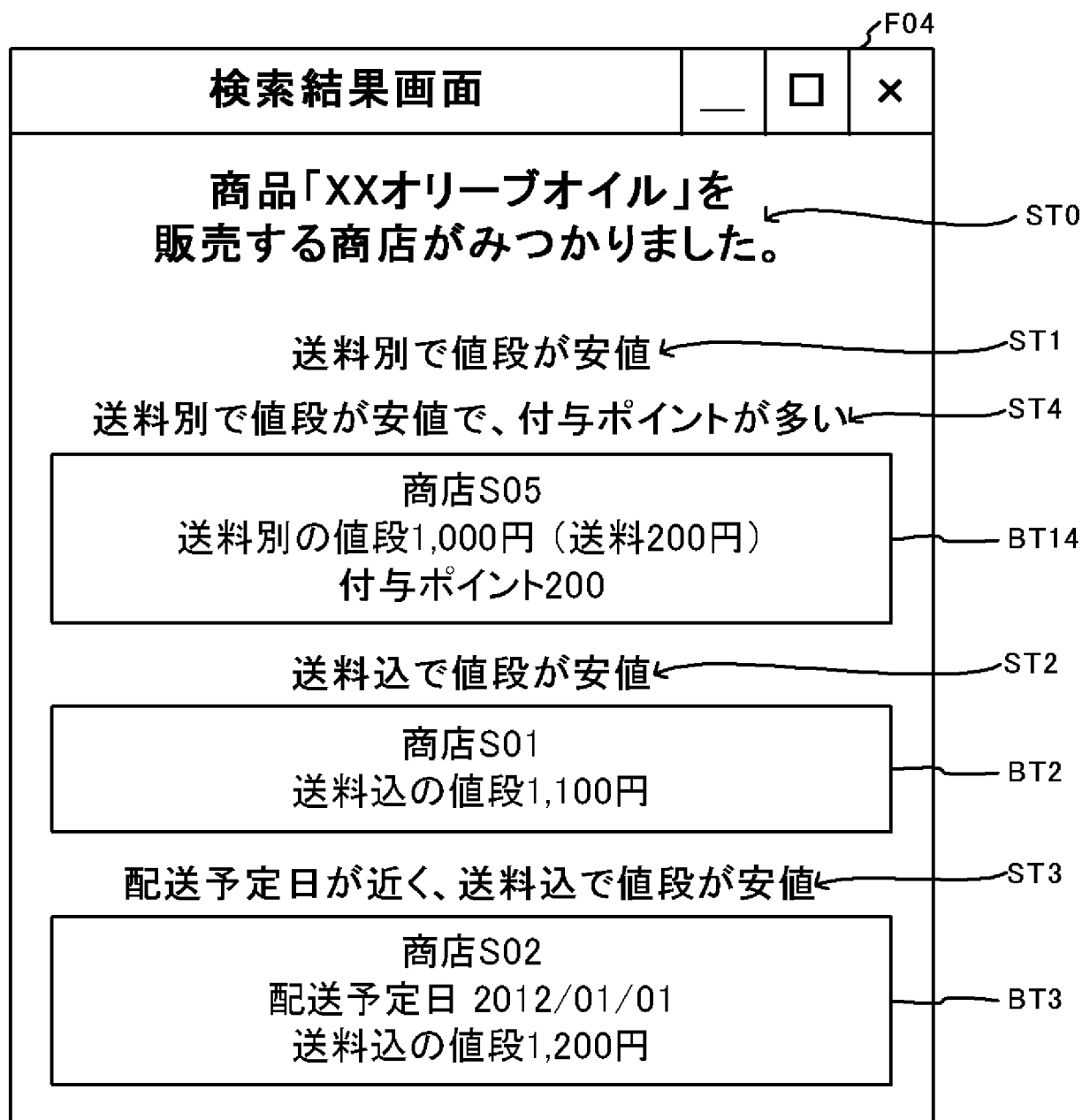
検索結果画面			
		☐	☒
商品「XXオリーブオイル」を販売する商店がみつかりました。			
ST0			
評価順位	送料別で値段が安値		
1位	商店S05:送料別の値段1,000円 (送料200円)		
2位	商店S06:送料別の値段1,000円 (送料200円)		
BT11			
BT12			
評価順位	送料込で値段が安値		
1位	商店S01:送料込の値段1,100円		
2位	商店S02:送料込の値段1,200円		
BT21			
BT22			
評価順位	配送予定日が近く、送料込で値段が安値		
1位	商店S02:配送予定日 2012/01/01、送料込の値段1,200円		
2位	商店S03:配送予定日 2012/01/01、送料込の値段1,300円		
BT31			
BT32			
評価順位	送料別で値段が安値で、付与ポイントが多い		
1位	商店S05:送料別の値段1,000円 (送料200円)、付与ポイント200		
2位	商店S06:送料別の値段1,000円 (送料200円)、付与ポイント100		
BT41			
BT42			

[図12]

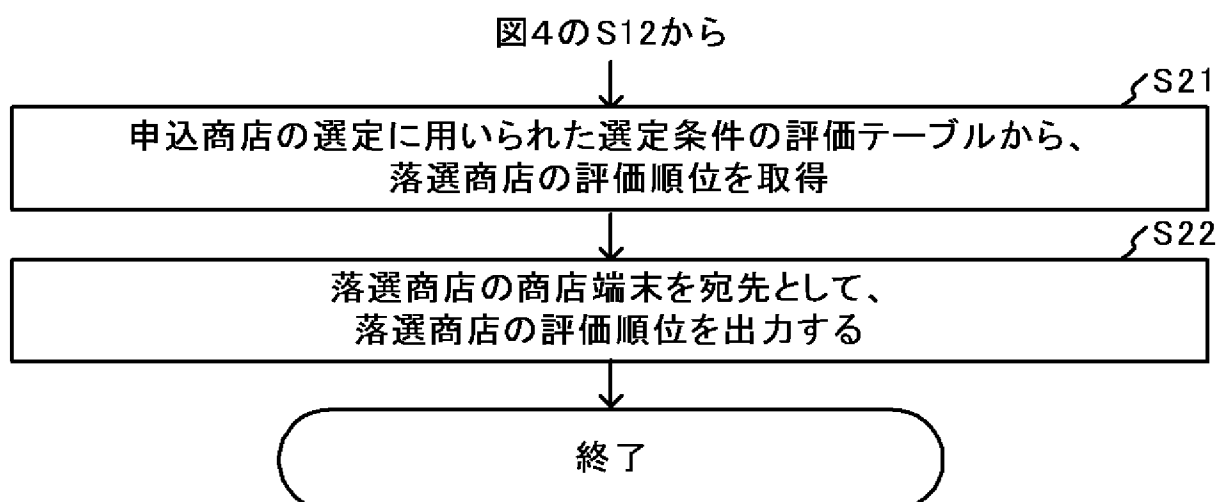
FO3

検索結果画面					—	□	×
商品「XXオリーブオイル」を販売する商店がみつかりました。							
ST0							
評価順位		送料別で値段が安値					
2位	商店S06: 送料別の値段1,000円 (送料200円)	▼					
1位	商店S05: 送料別の値段1,000円 (送料200円)						
2位	商店S06: 送料別の値段1,000円 (送料200円)						
評価順位		送料込で値段が安値					
1位	商店S01: 送料込の値段1,100円	▼					
評価順位		配送予定日が近く、送料込で値段が安値					
1位	商店S02: 配送予定日 2012/01/01、送料込の値段1,200円	▼					
評価順位		送料別で値段が安値で、付与ポイントが多い					
1位	商店S05: 送料別の値段1,000円 (送料200円)、付与ポイント200	▼					
LB4							

[図13]



[図14]

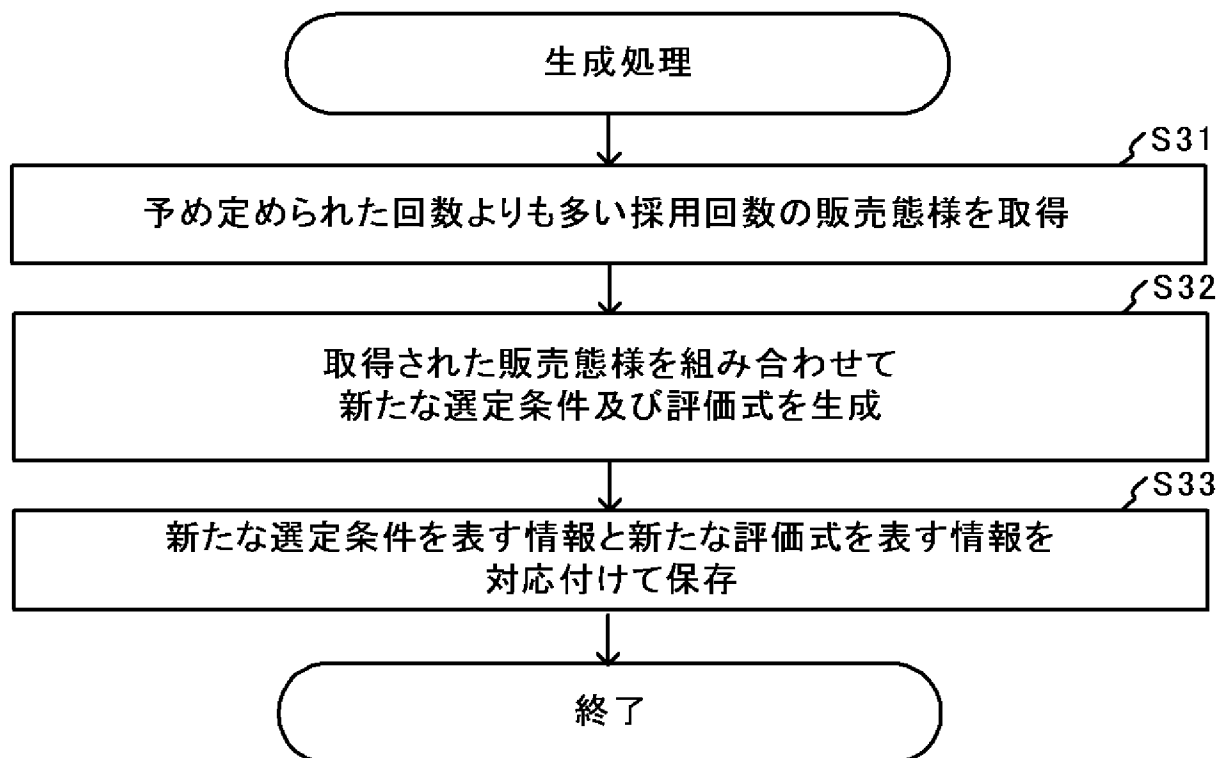


[図15]

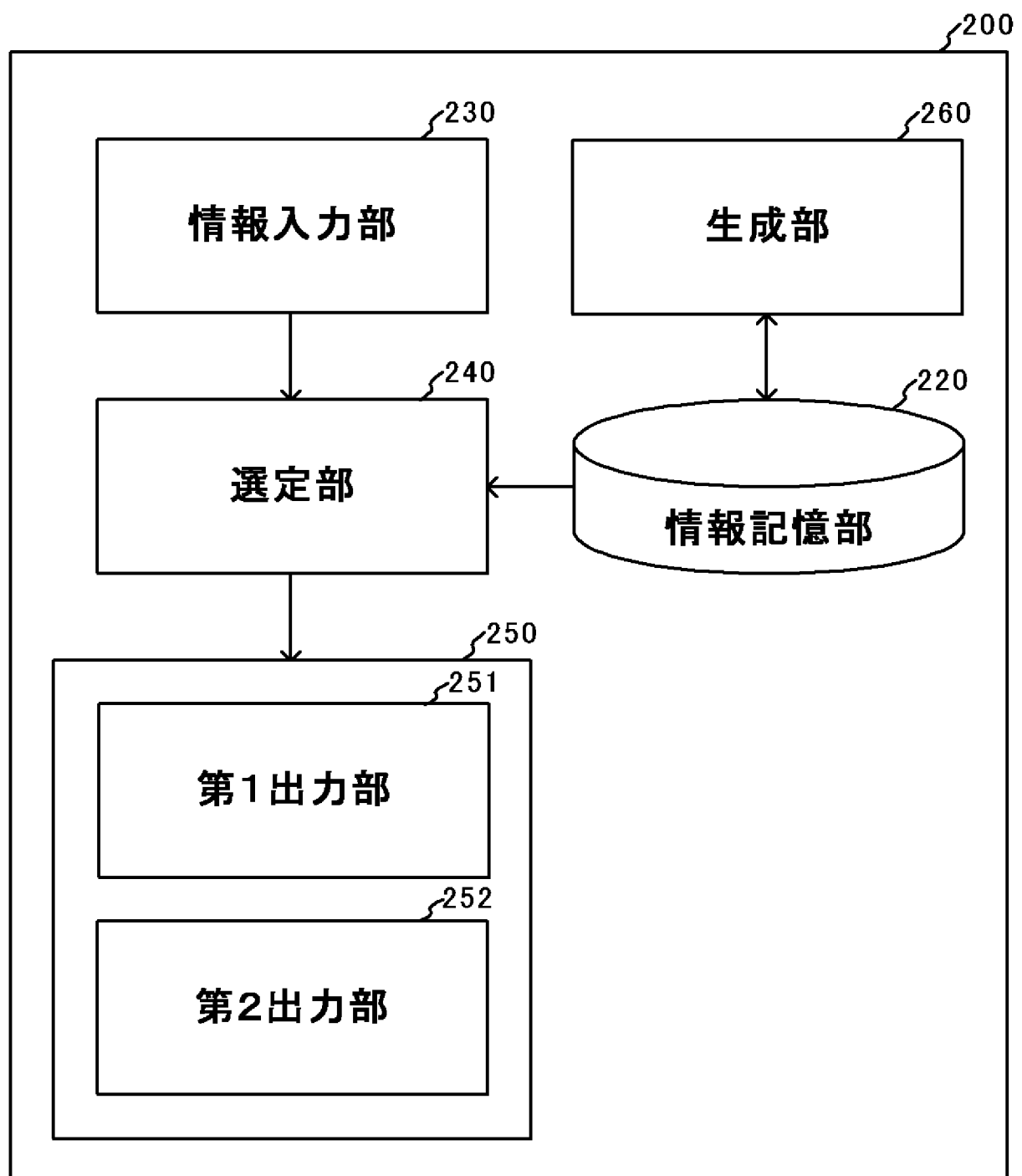
採用回数テーブル

販売態様	ソート方法	採用回数
送料込の値段	昇順	100
送料込の値段	降順	6
送料別の値段	昇順	110
送料別の値段	降順	5
送料	昇順	3
送料	降順	0
配送予定日	昇順	300
配送予定日	降順	3
付与ポイント	昇順	4
付与ポイント	降順	290

[図16]



[図17]



[図18]

選定条件テーブル

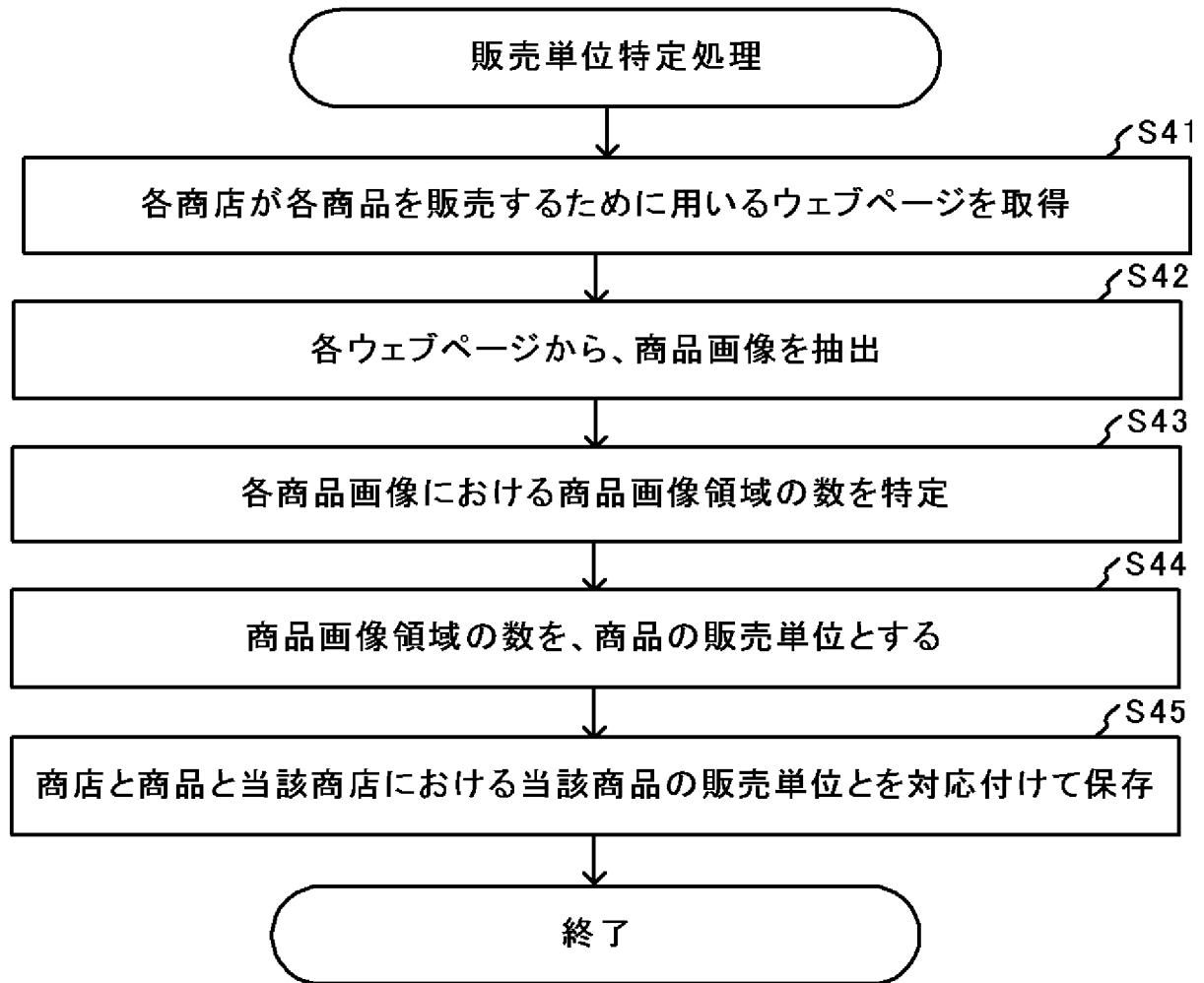
選定条件ID	選定条件	評価式
C01	送料別で値段が安値	ORDER BY 送料別の値段 ASC
C02	送料込で値段が安値	ORDER BY 送料込の値段 ASC
C03	発送予定日が近く、 送料別で値段が安値	ORDER BY 配送予定日 ASC, 送料別の値段 ASC
C04	送料別で値段が安値で、 付与ポイントが多い	ORDER BY 送料別の値段 ASC, 付与ポイント DESC
C11	発送予定日が近く、 付与ポイントが多い	ORDER BY 発送予定日 ASC, 付与ポイント DESC

[図19]

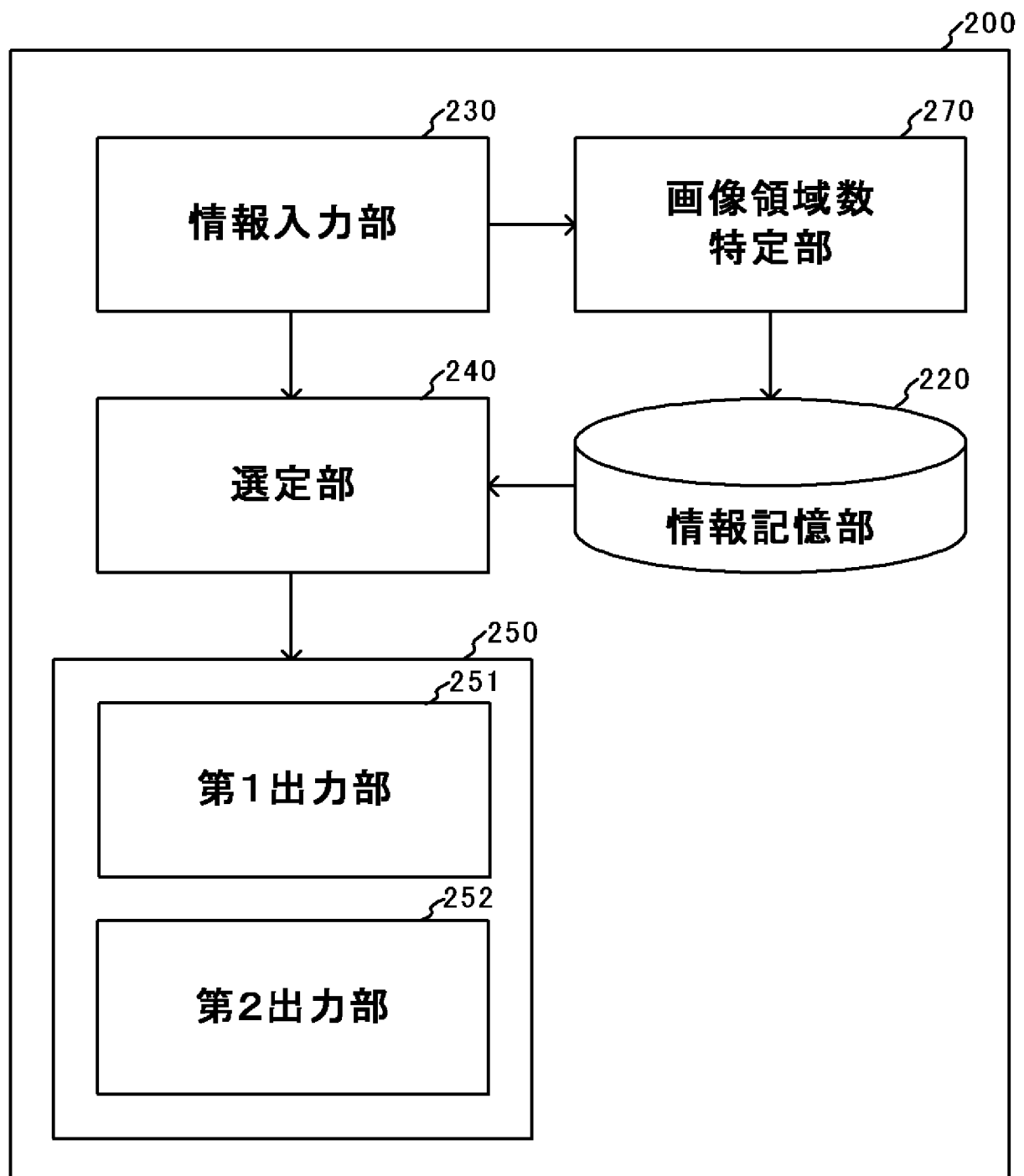
販売態様テーブル

商品ID	商店ID	商店名	所在	販売態様			
				送料込の 値段	送料別の 値段	送料	販売単位
G01	S01	商店S01	S01G01.html	1,100円	-	-	6
G01	S02	商店S02	S02G01.html	1,200円	-	-	12
G01	S03	商店S03	S03G01.html	1,300円	-	-	12
G01	S04	商店S04	S04G01.html	-	1,100	100円	12
G01	S05	商店S05	S05G01.html	-	1,000	200円	6
G01	S06	商店S06	S06G01.html	-	1,000	200円	6
G11	S11	商店S11	S11G01.html	200	-	-	6
...	...	...	...	...	...	...	...

[図20]



[図21]



[図22]

選定条件テーブル

選定条件ID	選定条件	評価式
C01	送料別で値段が安い	ORDER BY 送料別の値段 ASC
C02	送料込で値段が安い	ORDER BY 送料込の値段 ASC
C11	10個以上をまとめて販売し、 送料込の値段が安い	WHERE 販売単位>10, ORDER BY 送料込の値段 ASC

[図23]

順位	商品ID	商店ID	商店名	販売態様		
				送料込の 値段	...	販売単位
1	G01	S02	商店S02	1,200円	...	12
2	G01	S03	商店S03	1,300円	...	12
3	G01	S04	商店S04	-	...	12

[図24]

商品テーブル

ジャンル	商品ID	商品名
オイル	G01	XXオリーブオイル
オイル	G02	XYオリーブオイル
加工肉	G11	YYベーコン
...	...	...

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2012/084083

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

G06Q30/06 (2012.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

G06Q30/06

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2013
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2013	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2013

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y A	JP 2001-350768 A (Dainippon Printing Co., Ltd.), 21 December 2001 (21.12.2001), paragraphs [0013] to [0035]; fig. 1 to 3 (Family: none)	1-3, 6-9 4-5
Y A	JP 2002-56411 A (Fujitsu Ltd.), 22 February 2002 (22.02.2002), paragraphs [0001] to [0065]; fig. 1 to 14 & US 2001/0050687 A1	1-3, 6-9 4-5
A	JP 2009-163331 A (Toshiba Tec Corp.), 23 July 2009 (23.07.2009), paragraphs [0010] to [0029], [0038] to [0047]; fig. 3 to 8, 21 to 23 & US 2009/0171798 A1 & CN 101470929 A	1-9

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
26 March, 2013 (26.03.13)

Date of mailing of the international search report
02 April, 2013 (02.04.13)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2012/084083

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
A	JP 2002-269451 A (NEC Software Kyushu, Ltd.), 20 September 2002 (20.09.2002), paragraphs [0017] to [0037]; fig. 1 to 2 (Family: none)	1-9

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (I P C))

Int.Cl. G06Q30/06 (2012.01) i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (I P C))

Int.Cl. G06Q30/06

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 3 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 3 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 3 年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y A	J P 2 0 0 1 - 3 5 0 7 6 8 A (大日本印刷株式会社) 2 0 0 1 . 1 2 . 2 1 【0013】 - 【0035】、第 1 - 3 図 (ファミリーなし)	1-3, 6-9 4-5
Y A	J P 2 0 0 2 - 5 6 4 1 1 A (富士通株式会社) 2 0 0 2 . 0 2 . 2 2 【0001】 - 【0065】、第 1 - 1 4 図 & US 2001/0050687 A1	1-3, 6-9 4-5

☒ C 欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の 1 以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

2 6 . 0 3 . 2 0 1 3

国際調査報告の発送日

0 2 . 0 4 . 2 0 1 3

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (I S A / J P)
郵便番号 1 0 0 - 8 9 1 5
東京都千代田区霞が関三丁目 4 番 3 号

特許庁審査官 (権限のある職員)

青柳 光代

電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 5 6 2

5 L

4 1 0 0

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
A	J P 2 0 0 9 - 1 6 3 3 3 1 A (東芝テック株式会社) 2 0 0 9 . 0 7 . 2 3 【0010】 - 【0029】 【0038】 - 【0047】 , 図 3 - 8 、 2 1 - 2 3 & US 2009/0171798 A1 & CN 101470929 A	1-9
A	J P 2 0 0 2 - 2 6 9 4 5 1 A (九州日本電気ソフトウェア株式会社) 2 0 0 2 . 0 9 . 2 0 【0017】 - 【0037】 , 第 1 - 2 図 (ファミリーなし)	1-9